

日本スポーツマスターズ2022

SPORTS MASTERS JAPAN 2022

大会実施要項



SPORTS MASTERS JAPAN

主 催

公益財団法人 日本スポーツ協会

岩 手 県

公益財団法人 岩手県体育協会

特別協賛:  東武トップツアーズ  Mizuno



この大会は競輪の補助を受けて開催しています。
<https://www.jka-cycle.jp/>

日本スポーツマスターズ シンボルマーク



全体のイメージとしては、「日本の空と大地と水」「スポーツと人、栄光と躍動」「完成された肉体と精神」を表し、具体的には、スポーツの持つ、力強さ、美しさ、特に男性の力強さと女性のしなやかさ、美しさを表現。また、シニア世代を対象とした大会のため、完成された質の高さや落ち着きを、深みのあるカラーでコーディネートしています。

平成12（2000）年の第2回理事会で決定しました。
大石章郎氏（㈱メリーキャブ：アートディレクター）デザイン。

日本スポーツ協会マーク



「のぼる太陽」のイメージを基調に、若いスポーツマンたちの力が、より高く、たくましく伸びていくことをシンボライズ。

昭和49（1974）年の第2回評議員会で正式に決定しました。

永井一正氏（日本デザインセンター理事）デザイン。

目 次

1	大会日程と会場一覧	2
	会場地一覧	3
2	総 則	4
3	各競技実施要項	
	＜1＞ 水 泳 競 技	7
	＜2＞ サ ッ カ ー 競 技	11
	＜3＞ テ ニ ス 競 技	16
	＜4＞ バ レ ー ボ ー ル 競 技	19
	＜5＞ バ ス ケ ッ ト ボ ー ル 競 技	22
	＜6＞ 自 転 車 競 技	26
	＜7＞ ソ フ ト テ ニ ス 競 技	29
	＜8＞ 軟 式 野 球 競 技	32
	＜9＞ ソ フ ト ボ ー ル 競 技	35
	＜10＞ バ ド ミ ン ト ン 競 技	38
	＜11＞ 空 手 道 競 技	42
	＜12＞ ボ ウ リ ン グ 競 技	46
	＜13＞ ゴ ル フ 競 技	49
4	医 療 救 護 に つ い て	53
5	開会式（前夜祭）について	54
6	都道府県体育・スポーツ協会名簿	
		55
7	宿泊・交通・弁当申込先	
	[東武トップツアーズ(株)担当支店一覧]	56

1 大会日程と会場一覧

[令和4年2月14日現在]

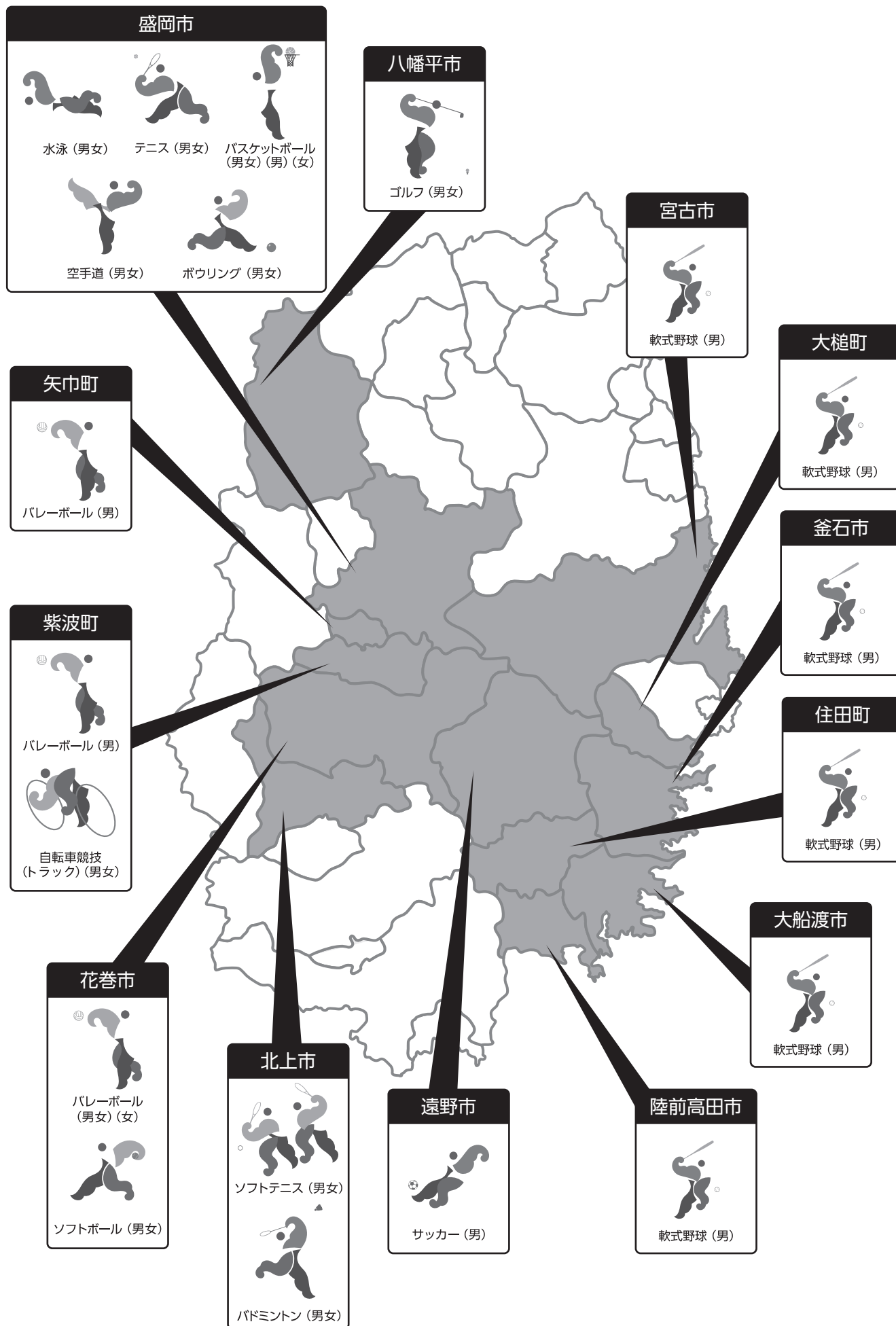
競 技 名		競技日程										会 場	開催地
		9 月											
		3	4	7	8	9	22	23	24	25	26		
		(土)	(日)	水	木	金	木	(金)	(土)	(日)	月		
開会式（前夜祭）							△					盛岡グランドホテル	盛岡市
水泳	(男女)	●	◎									盛岡市立総合プール	盛岡市
サッカー	(男)							○	○	○	○	遠野運動公園陸上競技場	遠野市
								○	○	○	○	遠野運動公園多目的運動場	
								○	○	○	○	遠野市国体記念公園市民サッカー場	
テニス	(男女)							●	○	○	◎	盛岡市立太田テニスコート	盛岡市
バレーボール	(男女)							●	○	○	◎	花巻市総合体育館	花巻市
	(男)							○	○			紫波町総合体育館	紫波町
								○	○			矢巾町民総合体育館	矢巾町
	(女)							○	○	○		花巻市民体育館	花巻市
								○	○			石鳥谷体育館	
バスケットボール	(男女)							○	○	○	◎	盛岡タカヤアリーナ	盛岡市
	(男)							○	○	○		岩手県営体育館	
	(女)							○	○	○		盛岡体育館	
自転車競技[トラック]	(男女)							▲	●	◎		紫波自転車競技場	紫波町
ソフトテニス	(男女)								○	◎		和賀川グリーンパークテニスコート	北上市
軟式野球	(男)								●	○	◎	楽天イーグルス奇跡の一本松球場	陸前高田市
									●	○	◎	釜石市平田総合公園野球場	釜石市
									●			大船渡市営球場	大船渡市
									●	○		住田町運動公園野球場	住田町
									●			大槌町営野球場	大槌町
									●	○		宮古運動公園野球場	宮古市
ソフトボール	(男女)							○	○	○	◎	石鳥谷ふれあい運動公園	花巻市
バドミントン	(男女)							●	○	◎		北上総合運動公園北上総合体育館	北上市
空手道	(男女)							●	○	◎		岩手県営武道館	盛岡市
ボウリング	(男女)							●	○	◎		盛岡スターレーン	盛岡市
ゴルフ	(男女)			▲	○	◎						安比高原ゴルフクラブ	八幡平市

9市4町 計27会場

△ 開会式（前夜祭） ● 開始式後競技 ○ 競技 ▲ 公式練習 ◎ 競技終了後表彰式

<開催市町>盛岡市、宮古市、大船渡市、花巻市、北上市、遠野市、陸前高田市、釜石市、八幡平市、紫波町、矢巾町、住田町、大槌町

会場地一覧



2 総 則

1. 趣旨

21世紀の国民スポーツの推進を図るにあたっては、国民の一人ひとりがスポーツ文化を豊かに享受することを通して、スポーツが主体的に望ましい社会の実現に貢献するという「スポーツ立国の実現」を目指していくことが重要である。

本大会は、スポーツ愛好者の中で競技志向の高いシニア世代を対象としたスポーツの祭典であり、参加者がフェアプレー精神に基づきお互いに競い合いながらスポーツに親しむことにより、スポーツのより一層の推進を図り、併せて生きがいのある社会の形成と健全な心身の維持・向上に寄与しようとするものである。

2. 主催

公益財団法人日本スポーツ協会 岩手県 公益財団法人岩手県体育協会

※各競技会については実施中央競技団体及び会場地市町が主催として加わる。

3. 主管

岩手県実施競技団体

4. 実施競技

水泳 サッカー テニス バレーボール バasketボール 自転車競技 ソフトテニス 軟式野球
ソフトボール バドミントン 空手道 ボウリング ゴルフ (13 競技)

5. 期日

令和4年9月22日(木)～26日(月) 5日間

※水泳競技は9月3日(土)～4日(日)、ゴルフ競技は9月7日(水)～9日(金)

6. 会場地

盛岡市、宮古市、大船渡市、花巻市、北上市、遠野市、陸前高田市、釜石市、八幡平市、紫波町、矢巾町、住田町、大槌町(9市4町、27会場)

7. 参加者

(1)大会の参加者は、監督及び選手、並びに大会役員、競技会役員、競技役員、運営係員とする。

(2)参加者は、日本在住者とし、参加資格、所属都道府県及び年齢制限は次のとおりとする。

①参加資格

ア 各競技の監督及び選手は、所属都道府県の当該競技団体会長が、代表と認め選抜した者であること。

イ 監督、選手の兼任は、同一競技内に限る。

ウ 前記の他、選手については次の通りとする。

Ⅰ. 参加選手は1人1競技とする。

Ⅱ. 予選を行う必要のある競技は、都道府県予選、ブロック予選に参加し、これを通過した者。

エ 第77回国民体育大会(実施中央競技団体が定める場合を除き都道府県予選会・ブロック大会を除く)に選手として参加する者は、日本スポーツマスターズ2022に選手として参加することはできない。

オ 監督は、原則として日本スポーツ協会が別に定める「公認スポーツ指導者制度」に基づく、当該競技団体が定める公認資格を有する者とする。

②所属都道府県

所属都道府県は、実施中央競技団体が限定する場合を除き、次の 2ヶ所のいずれかを選択することができる。

ア 居住地を示す現住所

イ 勤務地

なお、いずれの場合も本人が参加申込書又は手続きに必要な情報を当該都道府県競技団体へ提出した時点を基準とし、提出後に他の都道府県に転居等で移動した場合であっても当該年においては移動前の都道府県に所属するものとする。

③選手の年齢制限

ア 原則として、35 歳以上とし、競技ごとに別に定める。

イ 年齢の計算は、原則として令和 4 年 4 月 1 日を基準とする。年齢を区分する種目への参加選手の基準も同様とする。

④参加上の注意

ア 参加者は、自ら健康診断を受診する等の健康状態の把握に努めること。また、競技実施前、実施中に体調の変化を感じた場合には、自ら競技の棄権を申し出ること。

イ 事故発生の場合、主催者は臨時の応急手当(救急処置)を行い、必要に応じて医療機関に移送する。

ウ 大会参加者の大会期間中の急激かつ偶然な外来の事故によるケガを補償するため、日本スポーツ協会にて傷害保険に加入する。なお、参加者各人においても、別途傷害保険に加入することが望ましい。

エ 参加者は、健康保険証を持参すること。

オ 緊急時対応のため、各チームの代表者は全参加者の緊急時連絡先を把握しておくこと。

カ 薬を常時服用している場合、服用している薬が分かるもの(お薬手帳等)を必ず携行すること。

⑤その他

ア 日韓スポーツ交流の韓国選手団が参加する。

イ 参加資格等に疑義が生じたときは、日本スポーツ協会及び当該中央競技団体が調査の上処分の必要性が認められる場合は別途定める「参加資格違反に関する処分基準」に基づき日本スポーツ協会において審議・処遇を決定する。

8. 参加申込方法

(1) 各都道府県又はブロックにおいて選抜された者を、都道府県競技団体会長が中央競技団体を通じて、日本スポーツ協会会長宛てに申込むものとする。なお、都道府県競技団体会長は、所属する都道府県体育・スポーツ協会にも申込書の控えを提出するものとする。

(2) 参加申込書は、所定の様式により作成し、定められた期限までに、日本スポーツ協会に送付する。

(3) 参加申込後に、選手を交代する場合は、速やかに所定の様式にて、参加申込と同様の要領で届けなければならない。

- (4) エントリーリスト・組合せは競技ごとの抽選会後、8月中旬頃から日本スポーツ協会もしくは実施中央競技団体のホームページにて掲載する。

9. 参加料

- (1) 参加料は、各都道府県競技団体が取りまとめの上、実施中央競技団体を通じて日本スポーツ協会に納入する。
- (2) 参加料の額は、選手 1 人 5,000 円とする。
- なお、商業施設使用競技については、別途、施設負担金を徴収する(額は競技ごとに日本スポーツ協会が別に定める)。
- (3) 納入後の参加料は返金しない。
- (4) 地震・風水害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。

10. 表彰

- (1) 各競技の各種別、種目などの第 1 位から第 3 位までの者に、それぞれ記念品を授与する。
- (2) 原則として、各競技の各種別、種目などの第 1 位から第 8 位までの者に、それぞれ賞状を授与する。
- (3) 前号については、各競技の各種別、種目などの特性に応じて、実施中央競技団体が日本スポーツ協会と調整の上、別に基準を定めることができるものとする。

11. 宿泊及び交通

- (1) 参加者(監督、選手、大会役員、競技会役員、競技役員)の宿舍、交通の手配は、原則として日本スポーツ協会が指定する旅行会社に依頼することとする。
- (2) 詳細については、別に定める「宿泊・輸送・弁当に関する基本要領」に基づき行う。

12. 大会参加章の交付

日本スポーツ協会は、参加者の大会参加意識の啓発及び国民のスポーツ活動を一層推進するため、大会参加章を作成し、参加者(監督、選手、大会役員、競技会役員、競技役員)及び日本スポーツ協会が特に認めた者に交付する。

13. その他

- (1) 参加申込書及び参加料が定められた期限までに指定された場所に到着しない場合は、理由のいかんを問わず、本大会への参加を認めない。
- (2) 日韓スポーツ交流で参加する韓国選手団の参加資格、申込方法等については、別途定める。
- (3) その他の事項については、日本スポーツマスターズ開催基準要項による。
- (4) 大会の実施にあたっては、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、政府方針はじめ、公益財団法人日本スポーツ協会策定の「日本スポーツマスターズ開催における新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する基本方針」、開催地版ガイドライン、競技別ガイドライン、業種別ガイドライン等を基に、大会運営に必要な対策を十分に講じた上で開催することとする。なお、感染拡大防止対策として個人の健康管理の記録としては、体調管理アプリケーション又は体調管理チェックシートを利用するものとし、使用する体調管理アプリケーション又は体調管理チェックシートで取得した個人情報については、大会への出場・参加・来場資格の確認および大会運営業務のために利用し、目的以外に利用しない。

<1> 水 泳 競 技

SWIMMING

1. 主 催 公益財団法人日本スポーツ協会 岩手県 公益財団法人岩手県体育協会
公益財団法人日本水泳連盟 盛岡市
2. 主 管 一般社団法人岩手県水泳連盟
3. 公 認 公益財団法人日本水泳連盟 一般社団法人日本マスターズ水泳協会
4. 期 日 令和4年9月3日（土）から9月4日（日）まで（2日間）
5. 会 場 盛岡市立総合プール 〒020-0866 盛岡市本宮5丁目3番地1

6. 競技方法

- (1) 全て、男女別、年齢区分別のタイムレース決勝とする。
- (2) （公財）日本水泳連盟競泳競技規則に準ずる。

7. 種目・年齢区分・競技順序・参加人員・リレー種目

(1) 競技種目

自由形：50m・100m 背泳ぎ：50m・100m 平泳ぎ：50m・100m バタフライ：50m・100m
個人メドレー：200m フリーリレー：200m メドレーリレー：200m
混合フリーリレー：200m 混合メドレーリレー：200m

※男子、女子及び年齢別共に同一種目とする。

(2) 年齢区分(男女共通)

- | | |
|----------------|----------------------|
| ① 個人種目(個人の暦年齢) | ② リレー種目(泳者4名の暦年齢の合計) |
| 1部(30歳～34歳) | 120歳の部(120歳～159歳) |
| 2部(35歳～39歳) | 160歳の部(160歳～199歳) |
| 3部(40歳～44歳) | 200歳の部(200歳～239歳) |
| 4部(45歳～49歳) | 240歳の部(240歳～279歳) |
| 5部(50歳～54歳) | 280歳の部(280歳～296歳) |
| 6部(55歳～59歳) | ※リレーも74歳までとする |
| 7部(60歳～64歳) | |
| 8部(65歳～69歳) | |
| 9部(70歳～74歳) | |

(3) 競技順序(女・男9・8・7・6・5・4・3・2・1部の順)

第1日目(タイム決勝)

- 1 混 合 200mフリーリレー4×50m
- 2 女・男 200m個人メドレー
- 3 女・男 100m自由形
- 4 女・男 100m平泳ぎ
- 5 女・男 100mバタフライ
- 6 女・男 100m背泳ぎ
- 7 女・男 200mフリーリレー4×50m

第2日目(タイム決勝)

- 1 混 合 200mメドレーリレー4×50m
- 2 女・男 50m背泳ぎ
- 3 女・男 50mバタフライ
- 4 女・男 50m平泳ぎ
- 5 女・男 50m自由形
- 6 女・男 200mメドレーリレー4×50m

- (4) 参加人員
各都道府県からの代表選手数は当面制限しない。なお、個人の参加種目は1人3種目までとする(リレーは除く)。但し、監督(選手を兼務することができる)は1名とする。
- (5) リレー種目
 - ① リレー種目は、泳者4名の暦年齢の合計とする。なお、リレー種目への参加は74歳までとする。
 - ② リレー種目出場者は、同一リレー種目に二つ以上の年齢区分から出場できない。
 - ③ リレー種目は都道府県1チームのみとする。なお、これ以外はオープン参加とする。

8. 申込規定

- (1) 参加資格、年齢基準及び所属都道府県
選手は、(公財)日本水泳連盟(2022年度)又は(一社)日本マスターズ水泳協会登録完了者(2022年)で、下記に該当すること。
 - ① 年齢基準は、2022年12月31日現在とする。
 - ② 所属する都道府県に在住又は在勤の者。
 - ③ 第77回国民体育大会水泳競技大会(都道府県予選会及びブロック大会を除く)に選手として参加する者は、本大会に選手として参加することはできない。※ 監督については、公認水泳コーチ1・2・3・4、公認水泳教師・上級教師の資格を有する者とする。(指導者資格は、(公財)日本スポーツ協会公認資格とする)
- (2) 参加料 1人5,000円(監督専任者を除く)
一度納入された参加料は返金しない。また、地震・風水害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。
- (3) 申込方法
 - ① 参加希望者は、所定の参加申込書に必要事項を記入し、都道府県水泳連盟(協会)に申し込む。
 - ② 都道府県水泳連盟(協会)は、参加資格、参加人員の規定に合わせ、選手を選出の上、(公財)日本スポーツ協会の「参加登録DB」と(公財)日本水泳連盟競技者登録システム(WebSWMSYS)から出力される「競技会申込書明細表」と「競技会申し込み(エントリー)データ一覧表」を3部作成し、令和4年7月15日(金)必着にて、1部を所属都道府県体育・スポーツ協会に、2部を(公財)日本水泳連盟に提出する。なお、参加料は都道府県水泳連盟(協会)が取りまとめて、(公財)日本水泳連盟指定口座へ振り込み、振込受領証コピーを(公財)日本水泳連盟に提出する。
 - ※ (公財)日本水泳連盟の大会ホームページからエントリー手順指示書(加盟団体用)を入手すること。
 - ※ 申込用紙3部の他に、「競技会申込(エントリー)データ一覧表」の電子データをメールにて「(公財)日本水泳連盟・日本スポーツマスターズ2022大会係」へ送る。
 - ③ (公財)日本水泳連盟は、2部の参加申込書のうち1部を、令和4年7月29日(金)までに、(公財)日本スポーツ協会へ送付する。
 - ④ 参加申込後に選手を交代する場合には、所定の様式により上記①、②の参加申込を同様の要領にて届けなければならない。
- (4) その他
 - ① 大会出場にあたり、所属名並記を希望する競技者は、所定の様式「競技者所属名称団体並記申請書」(HP掲載)を提出すること。なお、所属名並記は(公財)日本水泳連盟登録団体・選手登録者に限る。
 - ② (一社)日本マスターズ水泳協会の定めるマスターズ記録の公認は、大会申込時に2022年の(一社)日本マスターズ水泳協会の個人登録完了者に限る。ただし、記録の公認は個人種目のみとする。
 - ③ 「日本スポーツマスターズにおける救済(特別)措置について」を確認し、申告が必要な場合は、所定の様式「出場申告用紙」(HP掲載)を提出すること。

9. 水着等の制限

- (1) 競泳水着は FINA の公認した水着を着用すること。水着は 1 枚のみとし、水着の重ね着は禁止する。また、テーピングや 2 次加工は禁止する。
- (2) 選手や役員が宣伝・広告の媒体とならないようにアリーナ内で着用・持ち込みする物を制限（水着・バッグ・シャツ等のマーク）している。
※ 水着規程の詳細は、(公財) 日本水泳連盟のホームページ「競泳競技会において着用又は携行することができる水泳用品、用具のロゴマーク等についての取扱規程」の内容をよく読むこと。

10. 参加上の注意

- (1) 参加者は、自ら健康診断を受診する等の健康状態の把握に努めること。また、競技実施前、実施中に体調の変化を感じた場合には、自ら競技の棄権を申し出ること。
- (2) 事故発生の場合、主催者は臨時の応急手当（救急処置）を行い、必要に応じて医療機関に移送する。
- (3) 大会参加者の大会期間中の急激かつ偶然な外来の事故によるケガを補償するため、(公財) 日本スポーツ協会にて傷害保険に加入する。なお、参加者各人においても別途傷害保険に加入することが望ましい。
- (4) 参加者は、健康保険証を持参すること。
- (5) 緊急時対応のため、各チームの代表者は全参加者の緊急時連絡先(本人以外)を把握しておくこと。
- (6) 薬を常時服用している場合、服用している薬が分かるもの(お薬手帳等)を必ず携行すること。

11. 表彰・得点

- (1) 各種目の年齢区分ごとに、第 1 位から第 3 位までの者に記念品を授与する。また第 1 位から第 8 位までの者に、賞状を授与する。なお、同一都道府県で 3 名以上参加しているときは、上位 2 名までとする。
- (2) 男女合計得点により総合順位の第 1 位から第 8 位までの都道府県に賞状を授与する。なお、総合優勝都道府県には盾を授与する。また、男子及び女子の得点・順位を発表する。
 - ① 個人種目、リレー種目ともに 1 位 8 点、2 位 7 点、3 位 6 点、4 位 5 点、5 位 4 点、6 位 3 点、7 位 2 点、8 位 1 点とし、同タイムの場合は、同順位同得点とする。
 - ② 合計得点は個人種目上位 2 名とリレー種目 1 チームの合計得点とする。
 - ③ 合計得点が同得点の場合は、次のとおりとする。
 - ・リレー得点の多い方
 - ・入賞者数の多い方（リレー種目は 4 と計算する）
 - ・1 位の数の多い方
 - ・以下 8 位までこれにならう
- (3) 本大会へ 10 年連続出場者及び 20 回出場者に記念品及び賞状を授与する。
 - ① 対象者は、(公財) 日本水泳連盟の所定の様式「日本スポーツマスターズ 10 年連続出場及び 20 回出場者表彰申請書（2022 年度）」(HP 掲載)に記入する。
 - ② 本大会監督者は、申請者の資格等確認の上、令和 4 年 7 月 15 日（金）までに (公財) 日本水泳連盟生涯スポーツ委員会「日本スポーツマスターズ 2022 岩手大会・水泳競技会(10 年連続出場・20 回出場)」係に届けること。なお、当日レースを棄権した場合は連続出場表彰を取り消しとする。

12. 宿泊・交通申込について

(公財) 日本水泳連盟は、(公財) 日本スポーツ協会から配布される宿泊・交通・弁当案内を都道府県水泳連盟(協会)へ送付し、都道府県水泳連盟(協会)は参加申込者に配布する。参加申込者は、宿泊・交通・弁当申込書に必要事項を明記の上、巻末の旅行会社各支店に提出する。

13. 会 議

(1) 資格審査・プログラム編成

日 時／令和4年8月1日(月) 午後1時～

会 場／JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 会議室

〒160-0013 新宿区霞ヶ丘町4-2

(2) 監督会議

日 時／令和4年9月2日(金) 午後3時～

会 場／盛岡市総合アリーナ(盛岡タカヤアリーナ) 会議室

〒020-0866 盛岡市本宮5丁目4番地1

14. 大会情報

競技日程、組合せ等の確認は、(公財) 日本水泳連盟のホームページに掲載する。

<2> サ ッ カ ー 競 技

S O C C E R

1. 主 催 公益財団法人日本スポーツ協会 岩手県 公益財団法人岩手県体育協会
公益財団法人日本サッカー協会 遠野市

2. 主 管 公益社団法人岩手県サッカー協会

3. 期 日 令和4年9月23日(金・祝)から26日(月)まで(4日間)

種 別	9月23日(金・祝)	9月24日(土)	9月25日(日)	9月26日(月)
男 子	1次ラウンド	1次ラウンド	1次ラウンド	準決勝・決勝

4. 会 場 遠野運動公園 〒028-0501 岩手県遠野市青笹町糠前11地割1番
陸上競技場
遠野運動公園 〒028-0501 岩手県遠野市青笹町糠前11地割1番
多目的運動広場
遠野市国体記念公園 〒028-0541 岩手県遠野市松崎町白岩字地森80番地
市民サッカー場

5. 参加人員

種別	監督	選手	都道府県	合計
男子	1名	20名	16チーム	336名

6. 大会形式

(1) 1次ラウンド

出場16チームを4チームずつ4グループに分けてリーグ戦を行い、各グループ1位の4チームが決勝ラウンドに進出する。

1次ラウンドにおける順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、試合時間内の勝者：3点、PK方式による勝者：2点、PK方式による敗者：1点、試合時間内の敗者：0点とする。但し複数チームが同勝点合計の場合、以下項目の順序で順位を決定する。

- ① 関係するチーム間の総獲得勝ち点数
- ② 関係するチーム間の試合における総得失点差(PK戦の得点は考慮しない)
- ③ 関係するチーム間の試合における総得点数
- ④ 抽選

(2) 決勝ラウンド

4チームによるノックアウト方式にて、優勝以下3位までを決定する。3位決定戦は実施しない。

7. 競技規則

(1) サッカー競技規則：大会実施年度の日本サッカー協会「サッカー競技規則」による。

(2) 競技会規程

① 競技のフィールド

本大会は天然芝および人工芝フィールドにて行う。なお、人工芝フィールドについては原則「FIFAサッカー芝品質コンセプト認証フィールド」または「JFA ロングパイル人工芝公認ピッチ」とする。原則として、一つのチームが連続して人工芝使用となる

- ことをさけるものとする。
- ② ボール
試合球は日本スポーツ協会指定の 5 号検定球とし、マルチボールシステムを採用する。
- ③ 競技者の数
- a. 競技者の数：11 名
 - b. 交代要員の数：9 名以内
 - c. 交代を行うことができる数：再交代を適用する。
(一度退いた競技者も再び出場でき、何回でも交代可能とする。)
- ④ 役員の数
テクニカルエリアに入ることができる役員の数：6 名以内
- ⑤ テクニカルエリア：設置する。
その都度ただ 1 人の役員のみがテクニカルエリアから戦術的指示を伝えることができる。監督およびその他テクニカルエリアに入る者は、責任ある態度で行動しなければならない。
- ⑥ 競技者の用具（ユニフォーム）
- a. 日本サッカー協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
 - b. ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書（WEB 登録）に記載し、各試合に必ず携行すること（FP・GK 用共）。日本サッカー協会に登録されたものを原則とする。
 - c. シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号については付けることが望ましい。
 - d. ユニフォームの色・選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
 - e. ユニフォームへの広告表示については日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。
 - f. ソックスの上にテープを巻く場合、そのテープ等の色はソックスの色と同じものに限る。
 - g. 選手番号については、整数の 1 から 99 を使用し、0 は認めない。日本サッカー協会への登録選手数が 100 名以上の場合に限り、100 以上の番号を認める。
 - h. 本競技会に登録した正・副 2 組のユニフォーム（シャツ、ショーツ及びソックス）を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
 - i. 正・副の 2 色については明確に異なる色とする。
 - j. 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チーム立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
 - k. 前項の場合、主審は、両チームの各 2 組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
- ⑦ 試合時間
- a. プレーの時間： 1 次ラウンド：60 分(前・後半 30 分)
決勝ラウンド：50 分(前・後半 25 分)
 - b. ハーフタイムのインターバル：10 分(前半終了から後半開始まで)
 - c. 延長戦に入る前のインターバル：3 分
 - d. PK 方式に入る前のインターバル：1 分
 - e. アディショナルタイムの表示：実施する。
- ⑧ 試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しない場合)
- a. 1 次ラウンド：PK 方式により勝敗を決定する(延長は行わない)。
 - b. 決勝ラウンド

準決勝：PK 方式により勝敗を決定する(延長は行わない)。

決勝：10 分(前・後半 5 分)の延長を行い、決しない場合は PK 方式により勝敗を決定する。

⑨ その他

a. 第 4 の審判員：任命する。

b. 負傷した競技者の対応：主審が認めた場合のみ、最大 2 名ピッチへの入場を許可される。

8. 参加チームとその数

参加チーム数は次のとおり 16 チームとし、原則として令和 4 年 7 月 11 日(月)までに各地域において参加チームを決定する。

(1) 9 地域協会より各 1 チーム：9 チーム

(2) 前年度の登録数(チーム・選手)の比率配分による 1 チーム：1 チーム(関東地域協会)

(3) 開催地：1 チーム(岩手県)

(4) 普及枠：5 チーム(北海道・関東・東海・四国・九州地域協会)

※ 開催地域協会を除く 5 地域協会から各 1 チームとし、北海道から巡回する。開催地の地域に本来普及枠が廻ってくる順番の際は、翌年普及枠を得る。

<2022 大会参加チーム数>

北海道：2	東北：1	関東：3	北信越：1	東海：2
関西：1	中国：1	四国：2	九州：2	開催地(岩手県)：1

※ 令和 4 年度・第 26 回日韓スポーツ交流・成人交歓交流の中止に伴い、本大会では韓国チームの参加はありません。

9. 参加資格、年齢基準及び所属都道府県(韓国チーム：年齢を除きこの限りではない)

日本在住者で、1987(昭和 62)年 4 月 1 日以前生まれの当該年度日本サッカー協会登録選手によって構成されたチームであり、選手は下記の資格を満たす者。

(1) 所属都道府県は、下記のいずれかを選択することができる。

① 居住地を示す現住所が位置する都道府県

② 勤務地が位置する都道府県

③ 日本サッカー協会に登録したチームの所属都道府県

(2) 第 77 回国民体育大会サッカー競技会(都道府県大会、ブロック大会を除く)に選手として参加する者は、本競技会に選手として参加することはできない。

(3) 都道府県予選に参加した選手は、他の都道府県から参加することはできない。

(4) 監督は、日本サッカー協会公認コーチ(C、B、A、S 級)の資格を有する者。

(5) 参加上の注意

① 参加者は、自ら健康診断を受診する等の健康状態の把握に努めること。また、競技実施前、実施中に体調の変化を感じた場合には、自ら競技の棄権を申し出ること。

② 事故発生の場合、主催者は臨時の応急手当(救急処置)を行い、必要に応じて医療機関に移送する。

③ 大会参加者の大会期間中の急激かつ偶然な外来の事故によるケガを補償するため、日本スポーツ協会にて傷害保険に加入する。なお、参加者各人においても、別途傷害保険に加入することが望ましい。

④ 参加者は、健康保険証を持参すること。

⑤ 緊急時対応のため、各チームの代表者は全参加者の緊急時連絡先を把握しておくこと。

⑥ 薬を常時服用している場合、服用している薬が分かるもの(お薬手帳等)を必ず携帯すること。

10. 表彰

(1) 優勝・準優勝・3 位(2 チーム)のチームに、賞状を授与する。

- (2) 優勝・準優勝・3位(2チーム)の選手・監督に、記念品を授与する。

11. 参加料（韓国チームを除く）

- (1) 1チーム：110,000円とする。
- ※ 納入後の参加料は返金しない。
 - ※ 大会参加にかかる経費は全て参加チームの負担とする。
 - ※ 地震・風水害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。
- (2) 参加チームは、指定期日までに下記指定口座に送金すること。
- ＜振込口座＞
- 銀行名：三菱UFJ銀行
支店名：渋谷支店
口座種別：普通
口座番号：3456779
口座名：ザ・JFA日本サッカーキョウカイイッパングチ
- ＜振込期限＞ 令和4年7月15日（金）
- (3) 日本サッカー協会は、参加チームより納入された参加料を取りまとめ、令和4年7月25日（月）までに日本スポーツ協会に納入する。

12. 参加申込方法（韓国チームを除く）

- (1) 参加申込（JFA WEB 登録システム）
- ① 参加チームは、JFA WEB 登録システム「KICK OFF」にて必要事項を入力の上、参加申込手続きを行うこととする。尚、WEB 登録システムの利用方法については別添資料を参照すること。
- 参加申込期限：令和4年7月15日（金）15：00 必着
- ② 都道府県サッカー協会は、参加資格、参加人員等を大会規程と照合し、令和4年7月15日（金）15：00までに承認すること。
- ③ 日本サッカー協会は、参加チームのWEB 登録システムにおける「大会参加申込書」を、令和4年7月25日（月）までに、参加チームが所属する都道府県体育・スポーツ協会へ提出する。
- (2) 「参加登録DB」「参加申込者競技歴調査票」
- ① 参加チームは、所定の「参加登録DB」「参加申込者競技歴調査票」（データ形式）に必要事項を入力の上、所属都道府県サッカー協会宛に下記提出期限までにEメールにてデータ送信して申込む。
- 提出期限：令和4年7月15日（金）15：00 必着
- 提出先：所属都道府県サッカー協会（受付Eメールアドレスは事前に個別確認すること。）
- ② 都道府県サッカー協会は、参加チームから提出された「参加登録DB」「参加申込者競技歴調査票」（データ形式）の参加資格、参加人員等を大会規程と照合し、下記提出期限までに日本サッカー協会へ送付すること。
- 提出期限：令和4年7月15日（金）15：00 必着
- 提出先：日本サッカー協会（受付Eメールアドレス：sportsmasters@jfa.or.jp）
（GmailJFAグループウェアのEメールにてデータ送信すること。JFAグループウェア以外のEメールでは受け付けない。）

13. 参加者変更手続き（参加申込後に選手を変更する場合のみ）

- (1) 参加者変更（JFA WEB 登録システム）
- ① 参加チームは、参加申込後に選手を変更する場合は、本協会WEB 登録システム「KICK OFF」にて必要事項を入力の上、令和4年9月7日（水）から9月14日（水）15：00までに変更手続きを行うこととする。

- ② **都道府県サッカー協会**は、参加資格、参加人員等を大会規程と照合し、令和4年9月14日（水）16:00までに承認すること。
- (2) 「**参加登録 DB（変更）**」「**参加申込者競技歴調査票（変更）**」
- ① **参加チーム**は、所定の「参加登録 DB（変更）」「参加申込者競技歴調査票（変更）」（データ形式）に必要事項を入力の上、所属都道府県サッカー協会宛に下記提出期限までに E メールにてデータ送信して申込む。
- 提出期限：令和4年9月14日（水）15:00 必着
- 提出先：所属都道府県サッカー協会（受付 E メールアドレスは事前に個別確認すること。）
- ② **都道府県サッカー協会**は、参加チームから提出された「参加登録 DB(変更)」「参加申込者競技歴調査票(変更)」(データ形式)の参加資格、参加人員等を大会規程と照合し、下記提出期限までに日本サッカー協会へ送付すること。
- 提出期限：令和4年9月14日（水）16:00 必着
- 提出先：日本サッカー協会（受付 E メールアドレス：**sportsmasters@jfa.or.jp**）
(GmailJFA グループウェアの E メールにてデータ送信すること。JFA グループウェア以外の E メールでは受け付ない。)

14. 宿泊・交通申込について

日本サッカー協会は、日本スポーツ協会から配布される宿泊・交通・弁当案内を参加チームに配布する。参加チームは、宿泊・交通・弁当申込書に必要事項を明記の上、巻末の旅行会社に提出する。

15. その他

- (1) 組合せ抽選
日時／調整中
公益財団法人日本サッカー協会にて抽選を行い決定する。
- (2) 代表者会議
日時／調整中
会場／調整中
- (3) 懲罰
- ① 本大会の予選は懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する。ただし、警告の累積による場合を除く。
- ② 本大会は、日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
- ③ 大会規律委員会の委員長は1種大会部会長とし、委員については委員長が決定する。
- ④ 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- ⑤ 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。
- ⑥ 本実施要項の記載事項にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。
- (4) 選手証
韓国チームを除く各チームの登録選手は、原則として日本サッカー協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。選手証とは、本協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。
- (5) 本実施要項に規定されていない事項については、大会実施委員会において協議の上決定する。

以上

<3> テ ニ ス 競 技

TENNIS

1. 主 催 公益財団法人日本スポーツ協会 岩手県 公益財団法人岩手県体育協会
公益財団法人日本テニス協会 盛岡市

2. 主 管 岩手県テニス協会

3. 期 日 令和4年9月23日(金)から26日(月)まで(4日間)

種 別	9月23日(金・祝)	9月24日(土)	9月25日(日)	9月26日(月)
男子シングルス	予選リーグ 1・2回戦	予選リーグ 2・3回戦	決勝トーナメント 1回戦・準々決勝	決勝トーナメント 準決勝・決勝
男子ダブルス	予選リーグ 1・2回戦	予選リーグ 2・3回戦	決勝トーナメント 1回戦・準々決勝	決勝トーナメント 準決勝・決勝
女子シングルス	予選リーグ 1・2回戦	予選リーグ 2・3回戦	決勝トーナメント 1回戦・準々決勝	決勝トーナメント 準決勝・決勝
女子ダブルス	予選リーグ 1・2回戦	予選リーグ 2・3回戦	決勝トーナメント 1回戦・準々決勝	決勝トーナメント 準決勝・決勝

4. 会 場 盛岡市太田テニスコート(砂入り人工芝)
〒020-0053 盛岡市上太田穴口4-3

5. 参加人員

種 別	監 督	シングルス	ダブルス	合 計
男 子	各都道府県1名	48名	48組(96名)	191名
女 子	各都道府県1名	48名	48組(96名)	191名

*各都道府県テニス協会より、全種目各1名・1組とし、開催県は各2名・2組とする。

*本大会には、韓国選手(チーム)は参加致しません。

*種目により、組合せ抽選日に不参加県があり、欠員があるときは、あらかじめ順位をつけて複数参加(補欠)を申し出ている都道府県テニス協会を対象に、ベテラン JOP ランキング順で割り当てる。

*組合せ決定後、欠場選手が出た場合は、欠場選手所属の都道府県において選手を補充する。

*監督は選手兼任でも可とする。

6. 試合方法

(1) 使用球

ダンロップ フォート

(2) 試合方法

①予選リーグ後、決勝トーナメントとする。

②☆予選リーグ：1セットマッチ

☆決勝トーナメント

*1回戦・準々決勝8ゲームプロセット

*準決勝・決勝2タイブレークセット・ファイナル10Pマッチタイブレーク

※ すべての試合をノーアド方式とする。

③セルフジャッジ(ロービングアンパイア設置)とする。ただし、決勝戦はソロチェアアンパイア方式とする。

④本大会参加選手全員に、ベテラン JOP 配点表の別表、「日本スポーツマスターズ・テ

ニス競技」のポイントが与えられ（下記配点のとおり）、本人が希望する年齢のポイントに加算する。

《日本スポーツマスターズ配点表》（ベテラン J O P 配点表の別表）

優勝	300	B8	102
準優勝	210	B16	72
B4	147	予選敗退	48

⑤天候その他の事情により、会場・試合日程・試合方法が変更されることがある。

⑥日本テニス協会制定のポイントペナルティー制度を採用する。

⑦本大会は、「J T A テニスルールブック 2022」の規定に基づいて行うこととする。

7. 実施種目及び年齢基準

〔男子シングルス〕 35 歳以上(昭和 62 年 12 月 31 日以前に出生した者)

〔男子ダブルス〕 45 歳以上(昭和 52 年 12 月 31 日以前に出生した者)

〔女子シングルス〕 40 歳以上(昭和 57 年 12 月 31 日以前に出生した者)

〔女子ダブルス〕 40 歳以上(昭和 57 年 12 月 31 日以前に出生した者)

8. 参加資格

- (1) 各都道府県テニス協会の加盟団体または個人登録者にして、参加申込締切日までに、2022 年度日本テニス協会選手登録者および競技者規程によるプロフェッショナル登録者とする。
- (2) 上記により、各都道府県テニス協会より選出された者。なお、その選出方法については、各都道府県テニス協会の任意とする。
- (3) 日韓スポーツ交流により派遣された韓国選手。（本大会は、派遣されません。）
- (4) シングルス・ダブルスの両種目に出場することはできない。
- (5) 第 77 回国民体育大会テニス競技会(都道府県予選会及びブロック大会を除く)に選手として参加する者は、本大会に選手として参加することはできない。
- (6) 各都道府県の監督をする者は、日本スポーツ協会公認テニスコーチ 1・2・3・4、公認テニス教師・上級教師のいずれかの資格を有することが望ましい。

9. 表彰

- (1) 各種目の第 1 位から第 5 位(ベスト 8)までの者(組)に、それぞれ賞状を授与する。
- (2) 各種目の第 1 位から第 3 位(ベスト 4)までの者(組)に、それぞれ記念品を授与する。
- (3) 各都道府県テニス協会に対し、参加した男女各 1 名、1 組が取得した、別に定めるトーナメント勝敗ポイントの集計により、それぞれ下記団体賞を別途授与する。
 - ① 各種目において複数参加の都道府県は、参加選手がそれぞれ取得したポイント中、高得点の集計点とする。
 - ② 第 1 位から第 3 位に賞状および記念品を授与する。
 - ③ トーナメント勝敗ポイントは、ベスト 16…15 点、ベスト 8…20 点、ベスト 4…35 点、準優勝…40 点、優勝…50 点とする。なお、リーグ戦敗者は 5 点とする。

10. 参加料

1 人 7,000 円(監督専任者を除く)

*納入後の参加料は返金しない。

*地震・風水害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。

11. 参加申込方法

- (1) 参加希望者は、所定用紙に必要事項を記入し、都道府県テニス協会へ申込む。但し、新規選手登録者は振込票兼受領証の写しを同封すること。
- (2) 都道府県テニス協会は、参加資格、参加人員の規定に合わせ、選手を選出し、所定の参加申込書を3部作成し、令和4年7月8日（金）必着にて、1部を都道府県体育・スポーツ協会に、2部を日本テニス協会に提出する。なお、参加料は都道府県テニス協会が取りまとめて、参加申込と同時に日本テニス協会に納入する。
- (3) 参加申込後に選手等変更することは原則として認めないが、変更希望がある場合は、当該都道府県テニス協会より日本テニス協会へ速やかに申し出ること。

12. 参加上の注意

- (1) 参加者は、自ら健康診断を受診する等の健康状態の把握に努めること。また、競技実施前、実施中に体調の変化を感じた場合には、自ら競技の棄権を申し出ること。
- (2) 事故発生の場合、主催者は臨時の応急手当（救急処置）を行い、必要に応じて医療機関に移送する。
- (3) 大会参加者の大会期間中の急激かつ偶然な外来の事故によるケガを補償するため、日本スポーツ協会にて傷害保険に加入する。なお、参加者各人においても、別途傷害保険に加入することが望ましい。
- (4) 参加者は、健康保険証を持参すること。
- (5) 緊急時対応のため、各チームの代表者は全参加者の緊急時連絡先を把握しておくこと。
- (6) 薬を常時服用している場合、服用している薬が分かるもの（お薬手帳等）を必ず携行すること。

13. 大会競技役員

大会ディレクター	佐藤 新
アシスタントディレクター	松本 理 中西 伊知郎
大会レフェリー	浅沼 道成
アシスタントレフェリー	藤島 努 内城 拓 堀切 眞紀子

14. 宿泊・交通申込について

日本テニス協会は、日本スポーツ協会から配布される宿泊・交通・弁当案内を都道府県テニス協会へ送付し、都道府県テニス協会は参加申込者に配布する。参加申込者は、宿泊・交通・弁当申込書に必要事項を明記の上、巻末の旅行会社各支店に提出する。

15. その他

- (1) 組合せ抽選会
日 時／令和4年7月14日（木） 12:00～16:00（予定）
会 場／JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 7階会議室
〒160-0013 新宿区霞ヶ丘町4-2
（上記を予定していますがオンライン形式で開催の可能性があります。）
- (2) 練習コート
盛岡市太田テニスコート（砂入り人工芝）で、9月22日（木）
練習コートの割付は、上記組合せ結果と合わせて、事前にお知らせします。
- (3) 本部宿舎
ドロー発表時にお知らせいたします。

<4> バレーボール競技

VOLLEYBALL

1. 主 催 公益財団法人日本スポーツ協会 岩手県 公益財団法人岩手県体育協会
公益財団法人日本バレーボール協会 花巻市 紫波町 矢巾町

2. 主 管 岩手県バレーボール協会

3. 期 日 令和4年9月23日（金）から26日（月）まで（4日間）

9月23日（金・祝）	9月24日（土）	9月25日（日）	9月26日（月）
予選グループ戦 決勝トーナメント戦 抽選会	決勝トーナメント戦 1・2回戦	決勝トーナメント戦 3回戦・準々決勝	決勝トーナメント戦 準決勝・決勝 表彰式・閉会式

4. 会 場

男 子：花巻市総合体育館 〒025-0066 花巻市松園町 50
紫波町総合体育館 〒028-3307 紫波町桜町字下川原 100
矢巾町民総合体育館 〒028-3615 矢巾町大字南矢幅第 13 地割 118
女 子：花巻市総合体育館 〒025-0066 花巻市松園町 50
花巻市民体育館 〒025-0076 花巻市城内 1-43
石鳥谷体育館 〒028-3171 花巻市石鳥谷町中寺林第 7 地割 1-1

5. 参加人員

区分	役 員			選 手	参 加 都道府県	小 計	合 計
	監督	コーチ	マネージャー				
男子	1 名	1 名	1 名	18 名	48 チーム	1,008 名	2,016 名
女子	1 名	1 名	1 名	18 名	48 チーム	1,008 名	

*本大会に限り、韓国選手（チーム）は参加いたしません

*各都道府県 1 チーム及び開催県追加 1 チーム。

*男女共、不参加都道府県があった場合は、日本バレーボール協会競技委員会が補填する。

6. 競技規則及び方法

(1) 競技規則

2022 年度公益財団法人日本バレーボール協会 9 人制競技規則による。ただし、一部特別ルールを実施する。（1 試合のベンチ入り選手 18 名以内、試合への出場 15 名以内、選手交代 1 セット 6 回、6 人を限度）

(2) 競技方法

- ①予選グループ戦（敗者復活トーナメント形式）の後、決勝トーナメント戦（完全トーナメント形式）を行う。
- ②予選グループ戦において、1 勝したチームは決勝トーナメント戦に出場できる。
- ③全試合とも 3 セットマッチとし、3 位決定戦は行わない。

*予選グループ戦

男子 48 チーム女子 48 チームを原則とし、その場合 1 グループ 4 チームの 12 グループに分けて予選（各 3 試合、男女各 36 試合、計 72 試合）を行い、各グループ 3 チーム（男女各 36 チーム）が決勝トーナメント戦に出場する。

7. 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則 7-(2)に定めるもののほか、次による。

- (1) 日本バレーボール協会登録規程により、有効に登録された者で構成されたチームであり、令和 4（2022）年 4 月 1 日をもって、男子は満 40 歳以上、女子は満 35 歳以上の選手で構成されたチーム。
- (2) 第 77 回国民体育大会バレーボール競技会（都道府県予選会及びブロック大会を除く）に選手として参加する者は、日本スポーツマスターズ 2022 バレーボール競技会に選手として参加することはできない。
- (3) 各都道府県バレーボール協会長から推薦された男・女各代表チーム（選抜または各都道府県予選によって選ばれたチーム）1 チーム及び開催地代表チーム男・女各 1 チーム。
- (4) 監督・コーチ・マネージャーのうち 1 名以上は、日本スポーツ協会公認バレーボールコーチ 1・2・3・4 の有資格者とする。

（注）参加申込の際は、資格を証明する登録証又は認定証の写しを添付すること。

8. チーム構成

チームの構成は、監督・コーチ・マネージャー各 1 名、選手 18 名の合計 21 名以内とする。

9. 表 彰

- (1) 第 1 位から第 3 位までのチーム構成員（監督・コーチ・マネージャーを含む）に、記念品を授与する。
- (2) 第 1 位から第 3 位までのチームに、賞状を授与する。

10. 参 加 料

1 人 5,000 円（監督・コーチ・マネージャー専任者を除く）

＊納入後の参加料は返金しない。

＊地震・風水害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。

＊参加チームは、JVA-MRS（JVA 登録管理システム）収納代行により参加料を送金すること。

（※ JVA-MRS 収納代行の利用方法については、JVA-MRS ログインページのマニュアル「大会申込ガイド」参照）

11. 参加申込方法

- (1) 参加チームは、JVA-MRS（JVA 登録管理システム）チーム責任者ページにて必要事項を入力の上、大会参加申込を行うこと。
「参加登録データベース(DB)」「参加申込者競技歴調査票」は、JVA-MRS チーム責任者ページより様式データをダウンロードし、必要事項を入力の上、JVA-MRS 大会申込管理ページにデータを送信（大会申込添付ファイル設定）し、申込むこと。
（※ JVA-MRS の利用方法については、JVA-MRS ログインページのマニュアル「大会申込ガイド」参照）
- (2) 参加チームは、上記申込手続きを令和 4 年 7 月 15 日（金）16:00 までに完了すること。
- (3) 岩手県バレーボール協会は、参加チームの申込内容を確認し、令和 4 年 7 月 17 日（日）までに承認すること。また、承認した参加チームの申込内容は、参加チームが所属する都道府県体育・スポーツ協会へ令和 4 年 7 月 25 日（月）までに提出すること。
- (4) 参加申込後の選手の交代は認めない。但し、監督・コーチ・マネージャーについては、所定の様式「チームスタッフ変更届」により代表者会議にて受け付ける。

12. 参加上の注意

総則 7-(2)-④に定めるもののほか、次による。

- (1) ユニフォーム

① 必ず所属都道府県名を明示すること。

- ② 番号は1～18番とし、やむを得ない場合1～99番とする。参加申込書に記載した番号と同じ番号のユニフォームを着用のこと。
- ③ ユニフォームへの広告表示については日本バレーボール協会「ユニフォーム広告に関する規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。
- (2) 参加資格違反等、その他不都合な行為があった場合は、そのチームの出場を停止することがある。
- (3) 選手は、開始式には必ず参加すること。この際の服装は、原則としてチームのユニフォームとする。
- (4) 1回戦から準々決勝までの補助役員（ラインジャッジ・点示）は、参加チームの協力により行うこととする。

13. 宿泊・交通申込について

日本バレーボール協会は、日本スポーツ協会から配布される宿泊・交通・弁当案内を参加申込者に配布する。参加申込者は、宿泊・交通・弁当申込書に必要事項を明記の上、巻末の旅行会社に提出する。なお、本大会の趣旨に沿い、参加チームは、原則として旅行会社に宿泊を申し込み、その割り振りに従うこと。

14. その他

- (1) 組合せ抽選会
日 時／令和4年8月7日（日） 13:00～16:00
会 場／花巻市総合体育館 多目的室
〒025-0066 花巻市松園町 50 TEL:0198-23-1611
- (2) 委員長会議
日 時／令和4年9月22日（木） 11:00～12:00
会 場／花巻市総合体育館 多目的室
〒025-0066 花巻市松園町50 TEL:0198-23-1611
- (3) 審判研修会
日 時／令和4年9月22日（木） 13:00～15:00
会 場／花巻市総合体育館 多目的室、第1アリーナ
- (4) 競技研修会
日 時／令和4年9月22日（木） 13:00～14:00
会 場／花巻市総合体育館 第3アリーナ
- (5) 代表者会議（チーム代表者は必ず出席すること）
日 時／令和4年9月22日（木） 15:00～16:00
会 場／花巻市総合体育館 第3アリーナ
- (6) 決勝トーナメント抽選会
日 時／令和4年9月23日（金・祝） 18:30～
会 場／花巻市総合体育館
- (7) 新型コロナウイルス感染症対策のため、要項記載内容に変更が生じる場合は別途連絡する。

15. 申込書類提出先（お問い合わせ先）

岩手県バレーボール協会 競技委員長 菊池秀成
〒024-8508 北上市新穀町二丁目 4-64 専修大学北上高等学校内
TEL:0197-63-2341 FAX:0197-63-7458 携帯：090-2790-3991
Mail:kick-h@senshu-u-kitakami.ed.jp（職場）Kikunari42@yahoo.co.jp（個人）

＜5＞ バスケットボール競技

BASKETBALL

1. 主 催 公益財団法人日本スポーツ協会 岩手県 公益財団法人岩手県体育協会
公益財団法人日本バスケットボール協会 盛岡市

2. 主 管 一般社団法人岩手県バスケットボール協会

3. 期 日 令和4年9月23日（金・祝）から26日（月）まで（4日間）

種別	9月23日（金・祝）	9月24日（土）	9月25日（日）	9月26日（月）
男子	1回戦	2回戦	3回戦 準々決勝	準決勝 決勝
女子	1回戦	2回戦	準々決勝 準決勝	決勝

4. 会 場 盛岡タカヤアリーナ
〒020-0866 岩手県盛岡市本宮5丁目4-1
岩手県営体育館
〒020-0133 岩手県盛岡市青山2丁目4-1
盛岡体育館
〒020-0066 岩手県盛岡市上田3丁目17-60

5. 種別及び参加人員

種別	スタッフ	選手	参加都道府県	小計	合計
男子	5名	15名	47チーム	940名	1,880名
女子	5名	15名	47チーム	940名	

*スタッフは責任者1名、監督1名、アシスタントコーチ1名、マネージャー1名、トレーナーまたはドクター1名、選手は15名以内とする。

6. 競技上の規程及び方法

- (1) 競技規則は、現行の公益財団法人日本バスケットボール協会競技規則による。
- (2) 男女ともトーナメント方式とし、3位以下の決定戦は行わない。
- (3) 試合時間は、男女とも以下のとおりとする。同点の場合は、競技規則に従い延長戦を行う。

前半				後半		
第1クォーター	休息	第2クォーター	休息	第3クォーター	休息	第4クォーター
10分	2分	10分	10分	10分	2分	10分

- (4) ユニフォームに関しては、公益財団法人日本バスケットボール協会が定めるユニフォーム規則に則る。
 - ① 参加チームは、濃淡2色のユニフォームを用意しなければならない。
 - ② ユニフォームには、ユニフォームの色とはっきり区別できる文字で都道府県名を付けなければならない。
 - ③ ユニフォームの番号は0、00および1から99までとする。
ユニフォームの前（都道府県名の下部）と後ろにユニフォームの色とはっきり区別できる単色番号を付ける。

またチーム内で異なるプレーヤーが同じ番号を用いてはならない。
番号における縁取りについては、公益財団法人日本バスケットボール協会が定めるユニフォーム規則に則る。

7. 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

- (1) 選手は、日本在住者で、2022 年 4 月 1 日現在で満 40 歳以上の者。
- (2) 選手は、2022 年度公益財団法人日本バスケットボール協会に登録している者とする。
- (3) 選手は、所属都道府県を、現住所または勤務地のいずれか選択することができる。
- (4) 各都道府県バスケットボール協会は、男女各 1 チームの代表チームを単独、補強または選抜のいずれかの方法で推薦または選出する。

なお、複数チーム参加希望の都道府県にあっては、推薦順位(第 1 位～第 3 位/参加申込書に推薦順位を明記する事)をつけて申し込むことができる。

但し、第 2 位推薦以降の参加の可否については公益財団法人日本バスケットボール協会が決定し、都道府県バスケットボール協会宛通知する。

- (5) 第 77 回国民体育大会バスケットボール競技会(都道府県予選会及びブロック大会を除く)に選手として参加する者は、日本スポーツマスターズ 2022 バスケットボール競技会に選手として参加することはできない。
- (6) 監督については、公益財団法人日本バスケットボール協会公認コーチライセンスに基づく JBA 公認 S 級コーチ、JBA 公認 A 級コーチ(日本スポーツ協会公認コーチ 4)、JBA 公認 B 級コーチ(日本スポーツ協会公認コーチ 3)、JBA 公認 C 級コーチ(日本スポーツ協会公認コーチ 2/日本スポーツ協会公認コーチ 1)のいずれかを有する者とする。

◎コーチ登録証の携帯について

ベンチで指揮を執る者は、試合前、T0 にてサインをする際、必ずコーチ登録証を提示すること。また、試合中は、コーチ登録証を公益財団法人日本バスケットボール協会指定のネックストラップを使用し、首から下げておくこと。

監督兼選手の者がプレー中は、ベンチにおいて、2022 年度 JBA 公認 C 級コーチ以上の資格を有する者(選手兼でもよい)が指揮をとることが望ましい。(必須ではない)

なお、大会期間中に 2022 年度 JBA 公認 C 級コーチ以上の資格を有する者が不在となる場合は、必ず試合前に大会本部まで申し出ること。

また、トレーナー及びスポーツドクターは日本スポーツ協会公認資格を有することが望ましい。

なお、予選会を都道府県内の別途選手権大会を兼ねる大会で実施する場合、本大会実施要項に抵触する選手及びチームは本大会予選会出場として見なさない。

8. 表彰

- (1) 第 1 位から第 3 位までのチーム構成員(スタッフを含む)に、記念品を授与する。
- (2) 第 1 位から第 3 位までのチームに、賞状を授与する。

9. 参加料

1 人 5,000 円(スタッフ専任者を除く)

＊納入後の参加料は返金しない。

＊地震・風水害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。

10. 参加申込方法

- (1) 参加申込書は、所定用紙に必要事項を記入し、都道府県バスケットボール協会に申込む。
- (2) 参加申込書は、都道府県バスケットボール協会が所定の様式により作成し、令和 4 年 7 月 15 日(金)必着にて、所属都道府県体育・スポーツ協会、公益財団法人日本バスケットボール協会(※必ずメールにて送付 MAIL: sports-masters@basketball.or.jp)、一般社団法人岩手県バスケットボール協会の 3 団体宛に提出する。また、参加料は都道府県バスケットボール協会が取りまとめて、参加申込と同時に公益財団法人日本バスケットボール協会へ納入する。

◎振込先：三菱 UFJ 銀行 虎ノ門支店 普通 0706048

公益財団法人日本バスケットボール協会 事業口

(コウエイザイ タンホウジンニホンバスケットボールキョウカイジギョウグチ)

振込人名義「マスターズ 都道府県名 男子(女子) 代表者名」

※個人名のみではなく必ず上記要領でお振込みください。

- (3) 参加申込後に選手等を交代・追加する場合には、所定の選手変更・追加届を上記(1)、(2)の参加申込と同様の要領にて届けなければならない。
- (4) 選手等の変更については、疾病、傷害等の特別な場合のみ、代表者会議開始まで変更を認めるものとし、証明する書類（医師の診断書等）を添付すること。

なお、診断書とは、医師が、傷病名・障害名、医師の所見、治療の経過や現症、結果などが記載されている証明書であり、実際に診察にあたった医師と歯科医師のみが発行できるものである。（医師法第19条2項による）。

11. 組合せ抽選会

- (1) 組合せ抽選会は、公益財団法人日本バスケットボール協会及び一般社団法人岩手県バスケットボール協会の責任抽選とする。
- (2) 男女共、前年度大会1位から3位（3位：2チーム）の都道府県については、今年度大会におけるシードの対象とする。

※前年度大会が中止となっている場合は、前々年度大会の成績を加味しシードの対象とする。

12. 参加上の注意

- (1) 参加者は、自ら健康診断を受診する等の健康状態の把握に努めること。また、競技実施前、実施中に体調の変化を感じた場合には、自ら競技の棄権を申し出ること。
- (2) 事故発生の場合、主催者は臨時の応急手当（救急処置）を行い、必要に応じて医療機関に移送する。
- (3) 大会参加者の大会期間中の急激かつ偶然な外来の事故によるケガを補償するため、公益財団法人日本スポーツ協会にて傷害保険に加入する。なお、参加者各人においても、別途傷害保険に加入することが望ましい。
- (4) 参加者は、健康保険証を持参すること。
- (5) 緊急時対応のため、各チームの代表者は全参加者の緊急時連絡先を把握しておくこと。
- (6) 薬を常時服用している場合、服用している薬が分かるもの（お薬手帳等）を必ず携帯すること。

13. 宿泊・交通申込について

公益財団法人日本バスケットボール協会は、公益財団法人日本スポーツ協会から配布される宿泊・交通・弁当案内を都道府県バスケットボール協会に送付し、都道府県バスケットボール協会は参加申込者に配布する。参加申込者は、宿泊・交通・弁当申込書に必要事項を明記のうえ、巻末の旅行会社に提出する。

14. 練習球・試合球について

練習球・試合球については株式会社ミカサの下記品番を主催者で用意する。

・男子用／試合球（検定7号）：CF7000

・女子用／試合球（検定6号）：CF6000

15. その他

- (1) 組合せ抽選会

日 時／令和4年8月11日（木・祝） 13:00～

会 場／公益財団法人日本バスケットボール協会 会議室またはオンラインで実施予定

〒112-0004 文京区後楽 1-7-27 後楽鹿島ビル 6F

(2) 代表者会議・開始式

日 時／令和4年9月21日（水） 18:00～

方 法／オンラインで実施予定

※参加チームは必ず1名の出席をお願いいたします。欠席した場合に代表者会議での遵守事項の伝達が出来ずチームに不利益が及ぶことを無くす為にも、必ず出席してください。

(3) 連絡問合せ先

① 公益財団法人日本バスケットボール協会

〒112-0004 文京区後楽 1-7-27 後楽鹿島ビル 6F

TEL：03-4415-2020／FAX：03-4415-2021

② 開催地：一般社団法人岩手県バスケットボール協会

〒020-0025 岩手県盛岡市大沢川原三丁目6番13号 ロイヤルヒルズ大沢川原 101号

TEL・FAX：019-601-7708 E-mail: iba-office0@asahi.email.ne.jp

(4) 本部宿舎

調整中

＜6＞ 自 転 車 競 技

CYCLING

1. 主 催 公益財団法人日本スポーツ協会 岩手県 公益財団法人岩手県体育協会
公益財団法人日本自転車競技連盟 紫波町
2. 主 管 岩手県自転車競技連盟
3. 期 日 令和4年9月23日（金）から25日（日）まで（3日間）
4. 会 場 紫波自転車競技場 〒028-3309 岩手県紫波郡紫波町北日詰牡丹野 92-2

5. 種目（種別）・参加人員及び年齢区分

(1) 実施種目（種別）・参加人員

【トラック・レース】

種 目	種 別	1 部	2 部	3 部	4 部	5 部	6 部	7 部
男子 (MM)	①タイム・トライアル(TT)	10 名	10 名	10 名	10 名	10 名	10 名	10 名
	②スプリント(SP)	10 名	10 名	10 名	10 名	10 名	10 名	10 名
	③個人パーシュート(IP)	8 名	8 名	8 名	8 名	8 名	8 名	8 名
	④ポイント・レース(PR)	20 名		20 名		20 名		
	⑤ケイリン(KE)	12 名	12 名	12 名	12 名	12 名	12 名	12 名
	⑥チーム・スプリント(TS)	18 組						
女子 (WM)	⑦タイム・トライアル(TT)	10 名						
	⑧スプリント(SP)	16 名						
	⑨個人パーシュート(IP)	10 名						

*都道府県代表は、監督（選手を兼務することができる）1名と選手の編成とする。

*各種別において、参加人員に満たない及び超過の場合には、種目統合や各都道府県推薦選手数に上限をもうけるなどの調整を行うことがある。

*個人種目（①～⑤、⑦～⑨）は最大で2種目まで出場できるが、個人計測種目（①、③、⑦、⑨）は1種目までとする。団体種目（⑥）は個人種目とは別に出場ができる。

*団体種目は、年齢区分・都道府県を超えたチーム編成でも可とする。その際は統一したユニフォームにて出場すること。

(2) 年齢区分および距離

男子 1 部	35 歳以上、40 歳未満	(IP 3km / TT 1km)
2 部	40 歳以上、45 歳未満	(IP 3km / TT 1km)
3 部	45 歳以上、50 歳未満	(IP 3km / TT 1km)
4 部	50 歳以上、55 歳未満	(IP 2km / TT 500m)
5 部	55 歳以上、60 歳未満	(IP 2km / TT 500m)
6 部	60 歳以上、65 歳未満	(IP 2km / TT 500m)
7 部	65 歳以上	(IP 2km / TT 500m)
女子	35 歳以上	(IP 2km / TT 500m)

6. 競技規則

最新版日本自転車競技連盟競技規則及び大会特別規則による。

7. 参加資格、年齢基準及び所属都道府県

総則に定めるほか、次による。

日本自転車競技連盟の2022年登録を完了し、所属都道府県自転車競技連盟の承認を得た下記に該当する者。かつ、日本スポーツ協会の定める「感染拡大防止に関する基本方針」を順守すること、予めPCR検査等を行う等の措置が指定された場合にはそれらの指示に従うことを約した者。

1) 選手

(1) 登録者規程を適用する。

(UCIワールドチーム、UCIプロフェッショナル・コンチネンタルチームとプロフェッショナル競技者として契約していた者、あるいは自転車競技法に定める競輪振興法人に選手として登録していた者は、契約または登録を解除してから満1年を経過しなければ参加できない)

(2) 年齢は令和4(2022)年4月1日現在、満35歳以上とする。

(3) 第77回国民体育大会自転車競技会(都道府県予選会及びブロック大会を除く)に選手として参加する者は、日本スポーツマスターズ2022自転車競技会に選手として参加することはできない。

2) 監督

日本スポーツ協会公認自転車競技指導者(コーチ1・2・3・4)の資格を有する者が望ましい。日本自転車競技連盟のライセンス(チームアテンダント・審判員もしくは登録競技者)所持者であることは必須とする。

8. 表彰

- (1) 各種目の第1位から第3位までの者に、それぞれ記念品を授与する。
- (2) 各種目の第1位から第8位までの者に、それぞれ賞状を授与する。

9. 参加料

1人5,000円(監督専任者を除く)

*納入後の参加料は返金しない。

*地震・風水害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。

10. 参加申込方法

- (1) 参加希望者は、所定用紙に必要事項を記入し、都道府県自転車競技連盟へ申し込む。
- (2) 都道府県自転車競技連盟は、参加資格、参加人員の規定に合せ、選手を選出し、所定の参加申込書を3部作成し、令和4年7月15日(金)必着にて、1部を都道府県体育・スポーツ協会に、2部を日本自転車競技連盟に提出する。なお、参加料は参加申し込みと同時に日本自転車競技連盟に納入する。
- (3) 参加申込締切後に選手等変更する場合は、所定の参加者変更届を、上記(1)、(2)の参加申込と同様の要領にて受付終了までに届けなければならない。

11. 参加上の注意

- (1) ユニフォームは、各都道府県もしくは所属チームのものを着用すること。
- (2) 受付時に競技者登録証を提示すること。
- (3) 参加者は、自ら健康診断を受診する等の健康状態の把握に努めること。また、競技実施前、実施中に体調の変化を感じた場合には、自ら競技の棄権を申し出ること。
- (4) 事故発生の場合、主催者は臨時の応急手当(救急処置)を行い、必要に応じて医療機関に移送する。

- (5) 大会参加者の大会期間中の急激かつ偶然な外来の事故によるケガを補償するため、日本スポーツ協会にて傷害保険に加入する。なお、参加者各人においても、別途傷害保険に加入することが望ましい。
- (6) 参加者は、健康保険証を持参すること。
- (7) 緊急時対応のため、各チームの代表者は全参加者の緊急時連絡先を把握しておくこと
- (8) 薬を常時服用している場合、服用している薬が分かるもの(お薬手帳等)を必ず携行すること。

12. 宿泊・交通申込について

日本自転車競技連盟は、日本スポーツ協会から配付される宿泊・交通・弁当案内を都道府県自転車競技連盟に送付し、都道府県自転車競技連盟は参加申込者に配付する。参加申込者は、宿泊・交通・弁当申込書に必要事項を明記の上、巻末の旅行会社に提出する。

13. 会議・受付日程等（予定）

- (1) 主要役員会議
日 時／未定
会 場／紫波自転車競技場
〒028-3309 岩手県紫波郡紫波町北日詰牡丹野 92-2
- (2) 選手受付
日 時／令和4年9月23日（金） 15：00～17：00
24日（土） 7：30～ 8：00
会 場／紫波自転車競技場
- (3) 競技役員会議
日 時／令和4年9月24日（土） 7：00 ～ 7：50
会 場／紫波自転車競技場
- (4) 監督会議
日 時／令和4年9月24日（土） 8：00 ～ 8：30
会 場／紫波自転車競技場
- (5) 開 始 式
日 時／令和4年9月24日（土） 12：30～
会 場／紫波自転車競技場
- (6) 閉 会 式
日 時／令和4年9月25日（日） 15：00～
会 場／紫波自転車競技場
- (7) 本部宿舎
未定

<7> ソフトテニス競技

SOFT TENNIS

1. 主 催 公益財団法人日本スポーツ協会 岩手県 公益財団法人岩手県体育協会
公益財団法人日本ソフトテニス連盟 北上市

2. 主 管 岩手県ソフトテニス連盟

3. 期 日 令和4年9月23日（金）から25日（日）まで（3日間）

種 別	9月23日（金）	9月24日（土）	9月25日（日）
都道府県対抗 団 体 戦	監督会議・開始式	予選リーグ	決勝トーナメント （予選リーグ順位別） 表彰式

4. 会 場

和賀川グリーンパークテニスコート（砂入り人工芝 18面）
〒024-0071 北上市上江釣子 21 地割地内

5. 参加人員

種 別	監 督	コーチ	男子	女子	参加都道府県	合 計
団体戦	1 名	1 名	5 名	5 名	48 チーム	576 名

- * 各都道府県 1 チーム及び開催都道府県追加 1 チーム。
- * 監督及びコーチは選手兼任でも可とする。
- * 本大会に限り、韓国選手（チーム）は参加いたしません。

6. 競技上の規程および試合方法

(1) 競技規程

競技規則及び大会運営は、日本ソフトテニス連盟のソフトテニスハンドブックによる。

(2) 使用球

選択制（ケンコーボール アカエム ダンロップ）

(3) 試合方法

①都道府県対抗の団体戦とし、予選リーグ・決勝トーナメントとする。

各対戦とも 5 種別全試合を行い、順位別トーナメントの決勝のみ 3 点先取とする。
天候等の諸事情により、試合方法を変更する場合がある。

・予選リーグ

数ブロックによる予選リーグを行う。

・決勝トーナメント

予選リーグの順位により、各順位による決勝トーナメントを行う。

但し、3 位決定戦は行わない。

②チーム編成は、男女とも令和 4（2022）年 4 月 1 日現在の年齢により、次の A、B、C、D、E 種別の 5 ペアによるチーム編成とする。

A：35 歳以上の女子 B：35 歳以上の男子 C：45 歳以上の女子

D：45 歳以上の男子 E：35 歳以上の女子と 45 歳以上の男子のミックス

③オーダー順は次のとおりとする。

全試合：A、B、E、C、D

7. チームの選出方法

各都道府県ソフトテニス連盟は、代表1チームを予選もしくは選考で決定する。
開催都道府県は2チーム出場できる。

8. 参加資格

- (1) 日本ソフトテニス連盟の公認審判員制度の有資格者であること。また、本要項6-(3)-②に示す各年代の所属都道府県代表者であること。
- (2) 第77回国民体育大会ソフトテニス競技会(都道府県予選会及びブロック大会を除く)に選手として参加する者は、日本スポーツマスターズ2022ソフトテニス競技会に選手として参加することはできない。
- (3) 監督は、日本スポーツ協会公認ソフトテニスコーチ1・2・3・4のいずれかの資格を有することが望ましい。
- (4) 監督及びコーチは選手登録をすれば選手を兼ねることができるが、年齢条件を必ず満たしていること。
- (5) 1人1種別の出場とし、複数種別に出場することはできない。
- (6) 申込後、チームの変更(AとB)及び種別の変更は認めない。

9. 参加上の注意

- (1) 日本ソフトテニス連盟指定のゼッケンを着用し、必ず四隅を止めること。
- (2) ユニフォームおよびシューズは、「ユニフォーム等の着用基準」を遵守した製品を着用すること。ただし、本大会に限り、オーバーウェア、長袖スポーツシャツの着用を認める。
- (3) ラケットは、日本ソフトテニス連盟の公認マークが添付されたものを使用すること。
- (4) 所定時刻までに受付を完了し、開始式にはユニフォームを着用の上、必ず参加すること。
- (5) 公認審判員ワッペン及びイエローカードを携行し、審判を担当するときはワッペンを左胸に着用すること。
- (6) 入賞チームは、ユニフォームを着用の上、必ず表彰式に参加すること。
- (7) ①参加者は、自ら健康診断を受診する等の健康状態の把握に努めること。また、競技実施前、実施中に体調の変化を感じた場合には、自ら競技の棄権を申し出ること。
②事故発生の場合、主催者は臨時の応急手当(救急処置)を行い、必要に応じて医療機関に移送する。
③大会参加者の大会期間中の急激かつ偶然な外来の事故によるケガを補償するため、日本スポーツ協会にて傷害保険に加入する。なお、参加者各人においても、別途傷害保険に加入することが望ましい。
④参加者は、健康保険証を持参すること。
⑤緊急時対応のため、各チームの代表者は全参加者の緊急時連絡先を把握しておくこと。
⑥薬を常時服用している場合、服用している薬が分かるもの(お薬手帳等)を必ず携行すること。

10. 表 彰

- (1) 第1位から第3位までのチーム全員に記念品を授与する。
- (2) 第1位から第3位までのチームに賞状を授与する。

11. 参 加 料

1チーム60,000円とする。

＊納入後の参加料は返金しない。

＊地震・風水害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。

12. 参加申込方法

- (1) 参加希望者は、所定用紙に必要事項を記入し、都道府県ソフトテニス連盟へ申し込む。
- (2) 都道府県ソフトテニス連盟は、参加資格、参加人員の規定に合せ、選手を選出し、所定の参加申込書を3部作成し、令和4年7月15日（金）必着にて、1部を都道府県体育・スポーツ協会に、2部を日本ソフトテニス連盟に提出する。なお、参加料は参加申し込みと同時に日本ソフトテニス連盟に納入する。
- (3) 参加申込締切後に選手等変更する場合は、所定の参加者変更届を、上記(1)、(2)の参加申込と同様の要領にて受付終了までに届けなければならない。

13. 宿泊・交通申込について

日本ソフトテニス連盟は、日本スポーツ協会から配布される宿泊・交通・弁当案内を都道府県ソフトテニス連盟に送付する。都道府県ソフトテニス連盟は、参加者の宿泊・交通・弁当の申し込みを取りまとめ、申込書に必要事項を明記の上、巻末の旅行会社に提出する。

14. その他

- (1) 監督会議・開始式
日 時／令和4年9月23日（金・祝） 監督会議 15:30～ 開始式 16:00～
会 場／北上市文化交流センター
〒024-0084 北上市さくら通り 2-1-1 TEL：0197-61-3300
- (2) 練習コート（無料）
日 時／令和4年9月23日（金・祝） 10:00～16:00
会 場／和賀川グリーンパークテニスコート
- (3) 本部宿舎
ホテルシティプラザ北上
〒024-0032 岩手県北上市川岸 1-14-1 TEL：0197-64-0001

<8> 軟 式 野 球 競 技

BASEBALL

1. 主 催 公益財団法人日本スポーツ協会 岩手県 公益財団法人岩手県体育協会
公益財団法人全日本軟式野球連盟 陸前高田市 釜石市 大船渡市
住田町 大槌町 宮古市

2. 主 管 岩手県野球協会

3. 期 日 令和4年9月24日(土)から26日(月)まで(3日間)

種 別	9月24日(土)	9月25日(日)	9月26日(月)
男 子	1回戦	2回戦・準々決勝	準決勝・決勝

4. 会 場

楽天イーグルス奇跡の一本松球場	〒029-2205 陸前高田市高田町曲松 122
平 田 公 園 野 球 場	〒026-0001 釜石市平田第5地割 5-85-2
大 船 渡 市 営 球 場	〒022-0001 大船渡市末崎町大田 142-10
住 田 町 運 動 公 園 野 球 場	〒029-2311 気仙郡住田町世田米川向 80-1
大 槌 町 営 野 球 場	〒028-1111 上閉伊郡大槌町新町 6-22
宮 古 運 動 公 園 野 球 場	〒027-0202 宮古市赤前第8地割 10-2

5. 参加人員

種別	監督	責任者・マネージャー・スコアラー	選 手	参加都道府県	合 計
男子	1名	各1名	15～20名	32チーム	768名
合計				32チーム	768名

*監督・マネージャー・スコアラーが選手を兼ねる場合は、選手登録をしなければならない。

*韓国選手(チーム)は参加いたしません。

6. 競技上の規程及び方法

(1) 競技規程

2022年度公認野球規則及び別に定める特別規則を適用する。

なお、大会規程は全日本軟式野球連盟規程細則による。

(2) 試合方法

①試合は7回戦とする。また指名打者制を採用する。(公認野球規則 5.11)

②トーナメント方式による。ただし、3位決定戦は行わない。

(3) コールドゲーム

得点差によるコールドゲームは採用しない。

(4) タイブレイク方式(特別延長戦)

7回を完了して、同点の場合は、健康維持を考慮し、次の方法により勝敗を決定する。

①延長戦の回数は、最長9回までとする。

②試合開始後、2時間30分を経過した場合は、新しいイニングに入らない。

③前記、「①、②」を終了しても同点のときは、引き続きタイブレイク方式を行う。

(5) 大会使用球

全日本軟式野球連盟公認球(M号)を使用する。

7. チームの選出方法

- (1) 各都道府県（軟式）野球連盟（協会）において、各都道府県ブロック代表チームを予選もしくは選考会で決定する。
- (2) ブロック予選会区分及び代表チーム数
北海道 2、東北 3、関東 5、北信越 3、東海 2、近畿 3、中国 3、四国 2、九州 5、開催県 4

8. 参加資格、所属都道府県及び年齢基準

- (1) 日本在住者で、令和 4 年 4 月 1 日現在で満 40 歳以上の者。
- (2) 参加者は同一都道府県に居住、または勤務する者で編成されたチームとする。
- (3) 参加チームは、令和 4 年度各都道府県（軟式）野球連盟（協会）の推薦したチームとする。
- (4) 参加する選手は、本大会及び末端支部大会、都道府県大会、ブロック大会に出場するために、所属チーム以外のチームから出場することができる。
- (5) 第 77 回国民体育大会軟式野球競技会（予選会を除く）に監督及び選手として参加する者は、日本スポーツマスターズ 2022 軟式野球競技会に監督及び選手として参加することはできない。
- (6) 本大会に参加する監督は下記のいずれかの資格を有することが望ましい。
日本スポーツ協会公認軟式野球コーチ 1・2・3・4

9. 表 彰

- (1) 第 1 位から第 3 位までのチーム構成員(監督等含む)に、記念品を授与する。
- (2) 第 1 位から第 3 位までのチームに、賞状を授与する。

10. 参 加 料

- 1 人 5,000 円(監督・責任者・マネージャー・スコアラー専任者を除く)
*納入後の参加料は返金しない。
*地震・風水害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。

11. 参加申込方法

- (1) 出場資格を得たチームは、全日本軟式野球連盟の HP より所定の参加申込書等をダウンロードして、「参加申込書」「参加登録DB」に必要な事項を入力の上、所属都道府県（軟式）野球連盟（協会）宛に原則データ様式にて申込む。
- (2) 各都道府県（軟式）野球連盟（協会）は、提出された参加申込書等を確認後、**令和 4 年 8 月 9 日（火）**までに、全日本軟式野球連盟及び所属都道府県体育・スポーツ協会宛に提出すること。
尚、下記の通り、それぞれ提出方法が異なるので注意すること。
 - ・全日本軟式野球連盟宛：E-Mail での提出とする。
 - ・所属都道府県体育・スポーツ協会宛：必ず都道府県（軟式）野球連盟（協会）会長印を捺印し、1 部提出する。
- (3) 「参加申込書」には責任者・監督・マネージャー・スコアラー・主将・以下その他の選手は、背番号の若い方から入力すること。また「参加登録DB」には、「参加申込書」に入力した全てのチーム構成員を入力すること。なお、参加料は都道府県（軟式）野球連盟（協会）が取りまとめて、参加申込と同時に全日本軟式野球連盟に納入すること。
- (4) 開催地競技団体の岩手県野球協会へは、全日本軟式野球連盟から提出された全チームの参加申込書類を送付する。

12. 参加上の注意

- (1) 参加申込書提出後は、選手の追加・変更及び背番号の変更は一切認めない。
- (2) 背番号は0～99番までとする。ただし、主将は10番、監督は30番、コーチは28番、29番とする。
- (3) 競技に際しては、所属都道府県名を左上腕部に明記したユニフォームを着用しなければならない。
- (4) 木製バット以外は、全日本軟式野球連盟公認のバットであること。
- (5) 捕手は危険防止のため、全日本軟式野球連盟公認のヘルメット、マスク、プロテクター、レガーズを必ず着用すること。
- (6) 打者、走者、次打者及びベースコーチは、必ず競技者必携に記載のヘルメットを着用すること。
- (7) 試合に出場する捕手、およびブルペンの捕手は、ファウルカップを着用すること。
- (8) 監督会議には、出場チームの監督又は主将が必ずユニフォームを着用し、「2022年度競技者必携」を持参の上出席すること。出席しない場合は原則として棄権したものとみなす。
- (9) 参加者は、自ら健康診断を受診する等の健康状態の把握に努めること。また、競技実施前、実施中に体調の変化を感じた場合には、自ら競技の棄権を申し出ること。
- (10) 事故発生の場合、主催者は臨時の応急手当（救急処置）を行い、必要に応じて医療機関に移送する。
- (11) 大会参加者の大会期間中の急激かつ偶然な外来の事故によるケガを補償するため、日本スポーツ協会にて傷害保険に加入する。なお、参加者各人においても、別途傷害保険に加入することが望ましい。
- (12) 参加者は、健康保険証を持参すること。
- (13) 緊急時対応のため、各チームの代表者は全参加者の緊急時連絡先を把握しておくこと。
- (14) 薬を常時服用している場合、服用している薬が分かるもの（お薬手帳等）を必ず携行すること。

13. 宿泊・交通申込について

全日本軟式野球連盟は、日本スポーツ協会より配布される宿泊・交通・弁当案内を都道府県（軟式）野球連盟（協会）に送付し、都道府県（軟式）野球連盟（協会）は参加申込者に配布する。参加申込者は、宿泊・交通・弁当申込書に必要事項を明記の上、巻末の旅行会社に提出する。

14. その他

(1) 組合せ抽選会

全日本軟式野球連盟役員並びに岩手県野球協会役員立会いの上、代理抽選を行う。

日 時／令和4年8月11日（木） 13：00

会 場／公益財団法人全日本軟式野球連盟 会議室

〒151-0051 渋谷区千駄ヶ谷4-27-7 軟式野球会館 TEL：03-3404-8831

(2) 監督会議

日 時／令和4年9月23日（金） 15：00

会 場／ホテルサンルート釜石

〒026-0024 釜石市大町2-3-3 TEL：0193-24-3311

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、通常の監督会議を実施しない場合もある。

<9> ソフトボール競技

SOFTBALL

1. 主 催 公益財団法人日本スポーツ協会 岩手県 公益財団法人岩手県体育協会
公益財団法人日本ソフトボール協会 花巻市
2. 主 管 一般社団法人岩手県ソフトボール協会
3. 期 日 令和4年9月23日(金・祝)から26日(月)まで(4日間)

種 別	9 月 23 日 (金・祝)	9 月 24 日(土)	9 月 25 日(日)	9 月 26 日(月)
男 子	1 回戦	2 回戦	3 回戦 準々決勝	準決勝 決 勝
女 子	1 回戦	2 回戦	3 回戦 準々決勝	準決勝 決 勝

※ 申込状況により、日程を短縮する場合がある。

4. 会 場

石鳥谷ふれあい運動公園 〒028-3172 花巻市石鳥谷町北寺林第11地割2029番地

5. 参加人員

種別	監督	コーチ	スコアラー	選手	参加チーム	小 計	合 計
男子	1名	2名	1名	25名	48チーム	1,392名	2,784名
女子	1名	2名	1名	25名	48チーム	1,392名	

*監督、コーチ、スコアラーが選手を兼ねる場合は、選手登録をしなければならない。

また、参加しない都道府県があっても補充はしない。

*参加チームは、男子・女子共に各都道府県1チーム(開催地は2チーム)の合計96チームとする。

6. 競技上の規程及び方法

(1) 競技規程

競技規程は「2022年度日本ソフトボール協会オフィシャルソフトボールルール」を適用する。

(2) 試合方法

- ・トーナメント方式による。ただし、3位決定戦は行わない。
- ・1回戦～準決勝戦は90分を過ぎて新しいイニングに入らない。制限時間経過後同点の場合は、次のイニングよりタイブレークにより試合を続行する。但し、タイブレークは2イニングまでとし、2イニング終了してもなお同点の場合は、抽選により勝敗を決定する。得点差コールドゲームは採用しない。
- ・決勝戦は、時間制限を設けずオフィシャルルールに従う。
- ・サスペンデッドゲームを採用する。

7. チームの選出方法

各都道府県ソフトボール協会において、各都道府県代表チームを予選会で決定する。

8. 参加資格、所属都道府県及び年齢基準

- (1) 参加チームは、2022年度日本ソフトボール協会に登録した男子壮年チーム、女子エルダーチームとする。
- (2) 選手の編成は、最終予選終了時まで日本ソフトボール協会へ登録をした者の中から編成すること。なお、本大会参加申込み後のメンバーの変更は認めない。
- (3) 第76回国民体育大会ソフトボール競技会（都道府県予選会及びブロック大会を除く）に選手として参加する者は、日本スポーツマスターズ2022ソフトボール競技会に選手として参加することはできない。
- (4) 本大会に参加する監督、コーチは、下記①・②のいずれかの資格を有すること。
監督、コーチが資格を有していない場合においては、チーム内に有資格者（監督代行になり得る者）がいなければならない。
 - ①日本スポーツ協会公認ソフトボールコーチ1・2・3・4およびスタートコーチ
 - ②日本ソフトボール協会公認ソフトボール準指導員

9. 表彰

- (1) 第1位から第3位までのチーム構成員（監督、コーチ、スコアラーを含む）に、記念品を授与する。
- (2) 第1位から第3位までのチームに、賞状を授与する。
なお、順位は第1位（1チーム）、第2位（1チーム）、第3位（2チーム）とし、計4チームとする。

10. 参加料

- 1人5,000円税込（監督、コーチ、スコアラー専任者を除く）
＊納入後の参加料は返金しない。
＊地震・風水害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。

11. 参加申込方法

- (1) 参加希望者は、所定用紙に必要事項を記入し、都道府県ソフトボール協会に申込む。
- (2) 参加申込書は、都道府県ソフトボール協会が所定の様式により3部作成し、令和4年7月28日（木）必着にて、1部を所属都道府県体育・スポーツ協会に、2部を日本ソフトボール協会に送付する。
なお、参加料は都道府県ソフトボール協会が取りまとめて、参加申込と同時に日本ソフトボール協会に納入する。

12. 参加上の注意

- (1) ユニフォームナンバーは1～99番までとする。ただし、主将は10番、監督は30番、コーチは31・32番とし、ユニフォームナンバーの大きさは、15cm以上で統一したものであること。また、ユニフォーム上衣の胸下にユニフォームナンバーと同番号を付けること。大きさは、6cm以上12cm以内とする。
- (2) ユニフォームへの広告表示は認めない。
- (3) 参加資格に違反が確認された場合は、そのチームの出場を停止することがある。
- (4) 監督会議には、必ずユニフォームを着用して参加すること。

- (5) 金属製スパイクの使用は禁止する。
- (6) 参加者は、自ら健康診断を受診する等の健康状態の把握に努めること。また、競技実施前、実施中に体調の変化を感じた場合には、自ら競技の棄権を申し出ること。
- (7) 事故発生の場合、主催者は臨時の応急手当（救急処置）を行い、必要に応じて医療機関に移送する。
- (8) 大会参加者の大会期間中の急激かつ偶然な外来の事故によるケガを補償するため、日本スポーツ協会にて傷害保険に加入する。なお、参加者各人においても、別途傷害保険に加入することが望ましい。
- (9) 参加者は、健康保険証を持参すること。
- (10) 緊急時対応のため、各チームの代表者は全参加者の緊急時連絡先を把握しておくこと。
- (11) 薬を常時服用している場合、服用している薬が分かるもの（お薬手帳等）を必ず携行すること。

13. 宿泊・交通申込について

日本ソフトボール協会は、日本スポーツ協会より配布される宿泊・交通・弁当案内を都道府県ソフトボール協会に送付し、都道府県ソフトボール協会は参加申込者に配布する。参加申込者は、宿泊・交通・弁当申込書に必要事項を明記の上、巻末の旅行会社に提出する。

14. その他

(1) 組合せ抽選会

日 時／8月6日（土） 14：00～

会 場／石鳥谷ふれあい運動公園管理棟

〒028-3172 花巻市石鳥谷町北寺林第11地割2029番地 TEL 0198-45-4366

(2) 監督会議

日 時／9月22日（木） 14：00～

会 場／花巻市総合体育館 アネックス

〒025-0066 花巻市松園町50 TEL 0198-23-1611

(3) 審判員会議

日 時／9月22日（木） 15：30～

会 場／花巻市総合体育館 アネックス会議室

〒025-0066 花巻市松園町50 TEL 0198-23-1611

(4) 本部宿舍

期 間／9月22日（木）～25日（日）

場 所／ホテルグランシェール花巻（予定）

〒028-3171 花巻市大通り1丁目6番7号 TEL 0198-22-7777

<10> バドミントン競技

badminton

1. 主 催 公益財団法人日本スポーツ協会 岩手県 公益財団法人岩手県体育協会
公益財団法人日本バドミントン協会 北上市

2. 主 管 岩手県バドミントン協会

3. 期 日 令和4年9月23日（金）から25日（日）まで（3日間）

種 別	9月23日（金）	9月24日（土）	9月25日（日）
男 子	予選リーグ	予選リーグ 決勝トーナメント	決勝トーナメント 決勝戦まで
女 子	予選リーグ	予選リーグ 決勝トーナメント	決勝トーナメント 決勝戦まで

4. 会 場 北上総合運動公園北上総合体育館 〒024-0051 北上市相去町高前壇 27-36

5. 参加人員

種 別	監 督	コーチ	選 手	参加都道府県	小 計	合計
男 子	1名	1名	6名	48チーム	384名	768名
女 子	1名	1名	6名	48チーム	384名	

*各都道府県1チーム及び開催県追加1チーム

6. 競技上の規程及び方法

(1) 競技規程

- ①本大会は、令和4年度公益財団法人日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程による。
- ②使用器具は、公益財団法人日本バドミントン協会検定・審査合格用器具とする。
- ③シャトルは、令和4年度公益財団法人日本バドミントン協会第1種検定合格水鳥球（ミズノ製）を使用する。

(2) 試合の方法

- ①男子団体及び女子団体による予選リーグ・決勝トーナメント方式とし、3位決定戦は行わない。試合は、予選リーグは全試合行い、決勝トーナメントは2試合先取打ち切りとする。
- ②チーム編成は、男女とも、令和4年4月1日現在の満年齢により、次のA、B、C区分の3複によるチーム編成とする。
A：50歳以上 B：55歳以上 C：60歳以上
- ③オーダー順は次の通りとする。
 - ・予選リーグ 全試合・・・A、B、C
 - ・決勝トーナメントは回戦ごとに次の順で行う。
 - (1) A、B、C (2) B、C、A (3) C、A、B、

7. チームの選出方法

各都道府県バドミントン協会は、代表1チームを予選もしくは選考会で決定する。

8. 参加資格

- (1) 令和4年度公益財団法人日本バドミントン協会登録者で、本要項第6項(2)-②に示す各年代の都道府県代表者
- (2) 第77回国民体育大会バドミントン競技会（都道府県予選会及びブロック大会を除く）に選手として参加する者は、日本マスタース2022バドミントン競技会に選手として参加することができない。
- (3) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認バドミントンコーチ1・2・3・4のいずれかを原則として有する者
- (4) 監督、コーチは、選手の交代要員として出場することができる。
- (5) 監督またはコーチが選手と交代する場合は、C年代の監督・コーチはA、B、Cの各年代の選手と交代することができ、B年代の監督・コーチはA、B年代の選手と交代できる。
- (6) 大会初日の第一試合開始時に6名いなければ試合は成立しないものとする。

9. 組 合 せ

公益財団法人日本バドミントン協会指名のレフェリー（競技役員長）もしくは、デピュティレフェリー（競技審判部長）の指示の下、主管団体役員との間で厳正に執り行う。

10. 表 彰

- (1) 第1位から第3位までのチーム構成員全員（監督、コーチを含む）に記念品を授与する。
- (2) 第1位から第5位まで（ベスト8）のチームに賞状を授与する。但し3位まではチーム名とチーム構成員全員の氏名を記載したものをチーム用に1枚、更にチーム名と当該個人名を記載したものをチーム構成員全員に、また5位のチームにはチーム名とチーム構成員全員を記載したものをチーム用に1枚授与する。

11. 参 加 料

1人5,000円

＊納入後の参加料は返金しない。

＊地震・風水害等により大会を中止した場合でも、旅費・宿泊費の補償はしない。

12. 参加申込方法

- (1) 参加希望者は、所定用紙に必要事項を記入し、都道府県バドミントン協会に申込む。
- (2) 参加申込書は、都道府県バドミントン協会が所定の様式により4部作成し、**令和4年7月15日（金）必着**にて1部を所属都道府県体育・スポーツ協会に、2部を公益財団法人日本バドミントン協会に、1部を岩手県バドミントン協会に送付する。
なお、参加料は都道府県バドミントン協会が取りまとめて、参加申込書と同時に公益財団法人日本バドミントン協会に納入する。
- (3) 参加申込後に選手等を交代する場合には、所定の選手変更届を上記（1）、（2）の参加申込と同様の要領にて届けなければならない。

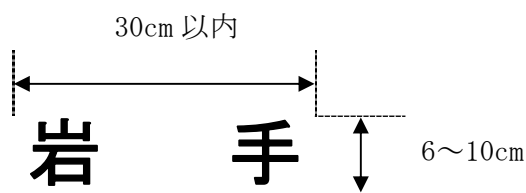
13. 参加上の注意

- (1) 競技の服装で、色付き着衣については公益財団法人日本バドミントン協会審査合格品とする。

競技に際しては、上衣背面中央に縦 6 ～10 cm、横 30 cm 以内の範囲に都道府県名を明示すること。文字は、上衣背面の都道府県名明示部分の色と明確に区別できる文字色の漢字とする。

また、ゼッケンを使用する場合には、横 30 cm、縦 15 cm を基準とし、必ず四隅を固定すること。

なお、文字列の大きさについては公益財団法人日本バドミントン協会大会運営規程第 24 条による。



- (2) 選手は開始式に必ず参加すること。この際の服装は、試合時の服装とする。

- (3) 応急処置等

ア 参加者は、自ら健康診断を受診する等の把握に努めること。また、競技実施前、実施中に体調の変化を感じた場合には、自ら競技の棄権を申し出ること。

イ 事故発生の場合、主催者は臨時の応急手当（救急処置）を行い、必要に応じて医療機関へ移送する。

ウ 大会参加者の大会期間中の急激かつ偶然な外来の事故によるケガを補償するため、日本スポーツ協会にて傷害保険に加入する。なお、参加者各人においても、別途傷害保険に加入することが望ましい。

エ 参加者は、健康保険証を持参すること。

オ 緊急時対応のため、各チームの代表者は全参加者の緊急連絡先を把握しておくこと。

カ 薬を常時服用している場合、服用している薬がわかるもの（お薬手帳等）を必ず携帯すること。

14. 宿泊・交通申込について

公益財団法人日本バドミントン協会は公益財団法人日本スポーツ協会から配布される宿泊・交通・弁当案内を都道府県バドミントン協会に送付し、都道府県バドミントン協会は参加申込者に配布する。参加申込者は宿泊・交通・弁当申込書に必要事項を明記の上、巻末の旅行会社へ提出する。

15. その他

(1) 組合せ抽選会

日 時／ 令和4年7月30日(土) : 13:00～15:00

会 場／ 北上総合運動公園北上総合体育館

〒024-0051 北上市相去町高前壇 27-36 TEL : 0197-67-6720

(2) 監督会議

日 時／ 令和4年9月22日(木) 14:00～15:00

会 場／ 北上総合運動公園北上総合体育館

〒024-0051 北上市相去町高前壇 27-36 TEL : 0197-67-6720

(3) 審判会議

日 時／ 令和4年9月23日(金) 8:00～ 8:30

会 場／ 北上総合運動公園北上総合体育館

(4) 公式練習

日 時／ 令和4年9月22日(木) 12:00～17:00

会 場／ 北上総合運動公園北上総合体育館

(5) 本部宿舎 草のホテル

〒024-0061 北上市大通 2－9－8 TEL:0197-65-1712

16. 備 考

- (1) 大会参加に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。
- (2) 公益財団法人日本バドミントン協会環境委員会よりお願い
①開催地のゴミの分別収集に協力してください。
②宿泊先の部屋から出るときには、エアコン・テレビ・ライトのスイッチを消してください。
③マイ歯ブラシを持参して大会に参加してください。
- (3) 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、公益財団法人日本バドミントン協会の「新型コロナウイルス感染症対策に伴うバドミントン活動ガイドライン」を基に、大会を開催いたします。

<11> 空 手 道 競 技

KARATEDO

1. 主 催 公益財団法人日本スポーツ協会 岩手県 公益財団法人岩手県スポーツ協会
公益財団法人全日本空手道連盟 盛岡市

2. 主 管 岩手県空手道連盟

3. 期 日 令和 4 年 9 月 23 日 (金・祝) から 25 日 (日) まで (3 日間)

種 別	9 月 23 日 (金・祝)	9 月 24 日 (土)	9 月 25 日 (日)
男 子	組手(1・2 部) 形(2 部) 個人戦	組手(3・4 部) 形(3・4 部) 個人戦	組手(5・6・7 部) 形(1 部) 個人戦
女 子	組手(1 部) 形(1 部) 個人戦	組手(2・3 部) 形(2 部) 個人戦	組手(4・5 部) 形(3 部) 個人戦

4. 会 場 岩手県営武道館 〒020-0122 岩手県盛岡市みたけ 3 丁目 24-1

5. 種別(種目)及び参加人員(年齢は令和 4 年 (2022) 年 4 月 1 日現在のもの)

男 子 [組手 1 部] (40 歳～44 歳) [形 1 部] (40 歳～49 歳)
[組手 2 部] (45 歳～49 歳) [形 2 部] (50 歳～59 歳)
[組手 3 部] (50 歳～54 歳) [形 3 部] (60 歳～69 歳)
[組手 4 部] (55 歳～59 歳) [形 4 部] (70 歳以上)
[組手 5 部] (60 歳～64 歳)
[組手 6 部] (65 歳～69 歳)
[組手 7 部] (70 歳以上)

女 子 [組手 1 部] (35 歳～39 歳) [形 1 部] (35 歳～44 歳)
[組手 2 部] (40 歳～44 歳) [形 2 部] (45 歳～54 歳)
[組手 3 部] (45 歳～49 歳) [形 3 部] (55 歳以上)
[組手 4 部] (50 歳～54 歳)
[組手 5 部] (55 歳以上)

*各都道府県からの参加選手は、延べ男子 15 名以内、女子 10 名以内とする。

*男子の各都道府県からの参加は、延べ 15 名以内で、組手の 1 部～7 部は 3 名まで、形の 1 部～4 部は 2 名まで参加することができる。

*女子の各都道府県からの参加は、延べ 10 名以内で、組手の 1 部～5 部、形の 1 部～3 部とも 2 名まで参加することができる。

*監督については、各都道府県 1 名とする。

6. 競技上の規程及び方法

競技は、公益財団法人全日本空手道連盟競技規定に基づき行う。

また、競技方法は次の通りとする。

(1) 男子組手個人戦、女子組手個人戦

①トーナメント方式とする。

②3 位決定戦は行わない。

③競技時間はフルタイム 2 分とする。

- ④勝負は6ポイント差とする。
- ⑤競技時間終了時にポイントの多い選手
- ⑥同点の場合は先にポイントを取った選手
- (2) 男子形個人戦、女子形個人戦
 - ①トーナメント方式とする。(得点方式で実施)
 - ②3位決定戦及び敗者復活戦は行わない。
 - ③1回戦は、形競技規定に定める第1指定形の中から選ばなければならない。
 - ④2回戦は、形競技規定に定める第2指定形の中から選ばなければならない。
 - ⑤3回戦以降は、形競技規定に定める得意形の中から選ばなければならない。
 - ⑥選手は、回戦ごとに異なる形を演じなければならない。
 - (注)形名については競技規定に定める通りとする。
 - ⑦電子システムによって同点の解決を採用する
- (3) 審判員は、全日本空手道連盟が編成した大会審判団による。

7. 参加資格、年齢基準及び所属都道府県

全日本空手道連盟会員登録者で、かつ公認段位の所持者であり、下記に該当する者。

- (1) 令和4(2022)年4月1日現在で、前記「5. 種別(種目)及び参加人員」に該当する年齢の者。
- (2) 都道府県空手道連盟の選出を受けた者。
- (3) 所属する都道府県に在住または在勤の者。
- (4) 第77回国民体育大会空手道競技会(都道府県大会、ブロック大会を除く)に選手として参加する者は、日本スポーツマスターズ2022空手道競技会に選手として参加することはできない。
- (5) 監督については、全日本空手道連盟公認全国組手審判資格もしくは地区組手審判員資格と日本スポーツ協会公認空手道コーチ1・2・3・4のいずれかの資格を有する者。
- (6) 選手は、監督を兼ねることができる。
- (7) 監督、選手を兼ねている者が出場する場合、その競技のみの臨時の監督を当該都道府県から出すことができる。但し、上記(5)の資格を有するものとし、事前に競技委員長に別紙申請書により申し出る義務を有する。(臨時監督のIDは用意しない)

8. 表彰

- (1) 各種目(部)の第1位から第3位までの者に、それぞれ記念品を授与する。
- (2) 各種目(部)の第1位から第8位までの者に、それぞれ賞状を授与する。

9. 参加料

1人5,000円(監督専任者を除く)

*納入後の参加料は返金しない。

*地震・風水害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。

10. 参加申込方法

- (1) 参加希望者は、所定用紙に必要事項を記入し、都道府県空手道連盟に申込む。
- (2) 都道府県空手道連盟は、参加資格、種目年齢の規定に従い、所定の参加申込書を4部作成し、令和4年7月15日(金)必着にて、1部を所属都道府県体育・スポーツ協会に、2部を全日本空手道連盟に、1部を岩手県空手道連盟に送付する。
 なお、参加料は都道府県空手道連盟が取りまとめて、参加申込と同時に全日本空手道連盟に納入する。
- (3) 参加申込締切後の選手の交代は、認めない。

11. 参加上の注意

- (1) 形・組手競技とも選手は、全日本空手道連盟認定の青・赤帯を着用するものとする。(帯は各自で用意すること。主催者側では用意しない。)

また、組手競技では、危険防止のため、全日本空手道連盟指定の安全具(ニューメンホー[VI以上] ※₁)、拳サポーター[赤・青]、ボディープロテクター、セーフティーカップ[女子は除く]、インステップガード・シンガード)を各自で用意すること。

※帯、安全具の共有はしないこと。

注)組手競技においてはインステップガード・シンガードを着用すること。インステップガード・シンガードは全日本空手道連盟検定[赤・青]あるいは世界空手連盟検定品とする。

- (2) 選手の服装は、開始式、競技中、表彰式とも空手衣とするが、監督は全日本空手道連盟検定ジャージとする。なお、監督のIDカードは、主催者が用意する。
- (3) 選手は、自ら健康診断を受診する等の健康状態の把握に努めること。また、競技実施前、実施中に体調の変化を感じた場合には、自ら競技の棄権を申し出ること。
- (4) 事故発生の場合、主催者は臨時の応急手当(救急処置)を行い、必要に応じて医療機関に移送する。
- (5) 大会選手の大会期間中の急激かつ偶然な外来の事故によるケガを補償するため、日本スポーツ協会にて傷害保険に加入する ※₂)。なお、選手各人においても、別途傷害保険に加入することが望ましい。
- (6) 選手は、健康保険証を持参すること。
- (7) 緊急時対応のため、各チームの監督は全参加者の緊急時連絡先を把握しておくこと。
- (8) 薬を常時服用している場合、服用している薬が分かるもの(お薬手帳等)を必ず携帯すること。
- (9) 胸マークは、各都道府県名を表記した下記規格のものを左胸に堅く縫着する。
- ①サイズは、縦20cm×横10cm以内とする。
- ②文字は、楷書体・黒色・縦書きとする。
- (10) ゼッケン ※₃)を道着の背部に縫着すること。(マジックテープ等での仮止めは不可)
- ゼッケンは全日本空手道連盟で作成し、8月下旬ごろに都道府県空手道連盟に送付する
- ※₁ メンホー用口元シールドを着用すること
- ※₂ 大会期間中に設置された救護所で臨時の応急手当(救急処置)を受け、救護所に配置された「救護台帳」に必要事項の記入がなされた者が、原則として補償の対象となる。
- ※₃ 9月上旬になってもゼッケンが未着の場合は、必ず全日本空手道連盟に問い合わせること。
- ※新型コロナウイルス感染症が収束していない時には、別途申合せ事項を送付する。

12. 宿泊・交通申込について

全日本空手道連盟は、日本スポーツ協会から配布される宿泊・交通・弁当案内を都道府県空手道連盟に送付し、都道府県空手道連盟は参加申込者に配布する。参加申込者は、宿泊・交通・弁当申込書に必要事項を明記の上、巻末の旅行会社へ送付する。

13. そ の 他

(1) 組合せ抽選会

日 時／令和4年8月9日（火） 14:00～

会 場／公益財団法人全日本空手道連盟

〒135-8538 江東区辰巳 1-1-20 日本空手道会館 TEL：03-5534-1951

(2) 審判会議

日 時／令和4年9月22日（木） 15：00～15：30

会 場／未定

(3) 監督会議

日 時／令和4年9月22日（木） 15：30～16：00

会 場／未定

(4) 本部宿舎

未定

<12> ボウリング競技

BOWLING

1. 主 催 公益財団法人日本スポーツ協会 岩手県 公益財団法人岩手県体育協会
公益財団法人全日本ボウリング協会 盛岡市

2. 主 管 岩手県ボウリング連盟

3. 期 日 令和4年9月23日（金・祝）から25日（日）まで（3日間）

種 別	9月23日（金）	9月24日（土）	9月25日（日）
男 子 女 子	開 始 式 2人チーム戦 〈前・後半戦〉 4人チーム戦 〈前・後半戦〉	2人チーム戦 〈前・後半戦〉 4人チーム戦 〈前・後半戦〉	個人選手権者 決定戦 〈前・後半戦〉

4. 会 場 盛岡スターレーン（公競No.103-017号） 〒020-0816 盛岡市中野 1-20-7

5. 参加人員

種 別	監 督	選 手	参加都道府県	小 計	合 計
男 子	1名	4名	30チーム	150名	300名
女 子	1名	4名	30チーム	150名	

※本大会に限り、韓国選手（チーム）は参加いたしません。

6. 競技方式

競技方式は、デュアルレーン方式（アメリカ方式）により実施する。

7. 競技上の規程及び方法

(1) 競技規程

全日本ボウリング協会制定のボウリング競技規則並びに選手権競技会規程による。

(2) 同位の裁定

各種目において同位が生じた場合、ボウリング競技規則第133条に基づき裁定する。

ただし、選手権者決定戦において1位と2位が同点の場合は9・10フレームの決定戦により順位を決定する。

(3) 競技方法

- ① 男・女とも、2人チーム戦（前半3ゲーム・後半3ゲーム 計6ゲーム）、4人チーム戦（前半3ゲーム・後半3ゲーム 計6ゲーム）の競技を行い、2人チーム戦（チーム12ゲーム）、4人チーム戦（チーム24ゲーム）のそれぞれの合計得点により順位を決定する。
- ② 個人選手権者決定戦は、2人チーム戦（6ゲーム）、4人チーム戦（6ゲーム）の合計12ゲームの個人成績上位者男・女とも24名を選出し、前半（3ゲーム）、後半（3ゲーム）、計6ゲームの競技を行い、その合計得点により男・女の選手権者及び順位を決定する。

8. 参加資格

- (1) 2022年度全日本ボウリング協会登録会員（個人正会員、実業団会員）で、下記に該当する者。
- (2) 日本在住者で、2022年4月1日現在で満45歳以上の者。
- (3) 所属する都道府県に在住または在勤の者。
- (4) 第77回国民体育大会ボウリング競技会（全日本ボウリング協会が定める場合を除き、都道府

- 県大会、ブロック大会を除く)に選手として参加する者は、日本スポーツマスターズ
2022ボウリング競技会に選手として参加することはできない。
- (5) 各チームの監督は、選手を兼ねることができるが、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ボウリングコーチ1・2・3・4のいずれかの資格を有する者に限る。

9. チームの選出方法

- (1) 都道府県の代表選手の選出は、各都道府県ボウリング連盟が参加資格を確認して、男女各1チームを選考する。
- (2) ブロック予選会区分及び代表チーム数

ブロック名	都道府県名	男子	女子	合計
北海道	北海道	1	1	2
東北	青森、宮城、秋田、山形、福島	3	3	6
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	5	5	10
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	3	3	6
東海	静岡、愛知、三重、岐阜	3	3	6
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	4	4	8
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	3	3	6
四国	香川、徳島、愛媛、高知	2	2	4
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	5	5	10
開催地	岩手	1	1	2
計		30	30	60

注①原則として、ブロック大会に登録(予備登録を含む)、出場した者でなければ、本大会への参加は認められない。

- ②ブロックの予選会としてどの大会を指定するかは、各地区ボウリング連合で内定の上で、全日本ボウリング協会と協議し決定する。
- ③ブロック予選開催の都道府県ボウリング連盟は、その結果を全日本ボウリング協会に報告しなければならない。

10. 表彰

- (1) チーム戦及び個人戦の第1位から第3位までの者に、記念品を授与する。(チーム戦については、チーム構成員全員に授与する。)
- (2) チーム戦及び個人戦の第1位から第8位までの者に、賞状を授与する。(チーム戦については、チーム名とチーム構成員全員の氏名を記載したものをチーム構成員全員に授与する。)

11. 参加料

1人8,000円(監督専任者を除く)

*内訳は、競技参加料(5,000円)+施設負担金(3,000円)。

*納入後の参加料は返金しない。

*地震・風水害・新型コロナウイルス感染症の拡大等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。

12. 参加申込方法

- (1) 参加申込書は、所定用紙に必要事項を記入し、都道府県ボウリング連盟に申込む。
- (2) 参加申込書は、参加都道府県ボウリング連盟が所定の様式により3部作成し、令和4年7月15日(金)必着にて、1部を所属都道府県体育・スポーツ協会に、2部を全日本ボウリング協会に送付する。なお、参加料は参加都道府県ボウリング連盟が取りまとめて、参加申込と同時に全日本ボウリング協会へ納入する。
- (3) 参加申込後に選手等を交代する場合には、所定の選手変更届を上記(1)、(2)の参加申込と同様の要領にて届けなければならない。

13. 参加上の注意

- (1) 大会使用ボールの登録は、会場に持ち込んだ全てのボールを競技開始前に登録すること。登録には、2個目から1個につき500円の登録料を納入するものとし、5個目からは特別保管料として、1個につき1,000円を追加徴収する。また、ボールの追加登録は原則として認めない。
- (2) 競技中に参加全競技者の中から無作為にボール検査を実施する。シフト終了後、主管役員により指名された選手は、速やかにボール検査に協力すること。登録していないボールを会場へ持ち込んだ場合、それまでの記録は全て無効とする。
- (3) 原則、当日ボール検査は行わない。事前に検査を受けボール検査合格証を持参すること。
- (4) 大会に使用するボールの持ち込みは、4個以内に自粛すること。
- (5) 会員証不携帯の場合、今大会のみ有効の臨時会員証を発行する。申請書に必要事項を記入し、300円の発行手数料を添えて申請すること。
- (6) 参加選手は、自ら健康診断を受診する等の健康状態の把握に努めること。また、競技実施前、実施中に体調の変化を感じた場合には、自ら競技の棄権を申し出ること。
- (7) 事故発生の場合、主催者は臨時の応急手当（救急処置）を行い、必要に応じて医療機関に移送する。
- (8) 大会参加選手の大会期間中の急激かつ偶然な外来の事故によるケガを補償するため、日本スポーツ協会にて傷害保険に加入する。なお、参加選手各人においても、別途傷害保険に加入することが望ましい。
- (9) 参加選手は、健康保険証を持参すること。
- (10) 緊急時対応のため、各チームの代表者は全参加者の緊急時連絡先を把握しておくこと。
- (11) 薬を常時服用している場合、服用している薬が分かるもの（お薬手帳等）を必ず携行すること。
- (12) 本大会の映像・写真・記事・記録等における個人情報（氏名・年齢・性別・記録・肖像等）は、広報の目的で使用・公開する。また報道機関に提供することがある。その掲載権・使用权は主催者に属する。
- (13) 本大会開催中、会場内で撮影した写真・映像等は、映る人物の個人情報（肖像を含む）およびプライバシーに配慮し、個人使用の範囲内に限ることとする。報道目的、企業活動での撮影および公開は、必ず主催者の許可を得ること。

14. 宿泊・交通申込について

全日本ボウリング協会は、日本スポーツ協会から配布される宿泊・交通・弁当案内を都道府県ボウリング連盟に送付し、都道府県ボウリング連盟は参加申込者に配布する。参加申込者は、宿泊・交通・弁当申込書に必要事項を明記の上、巻末の旅行会社に提出する。

15. その他

- (1) 組合せ抽選会
日 時／令和4年8月4日（木） 11:00～
会 場／公益財団法人全日本ボウリング協会
〒160-0013 新宿区霞ヶ丘町4-2 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 5階
- (2) 監督会議
日 時／令和4年9月22日（木） 14:30～
会 場／いわて県民情報交流センター・アイーナ
〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通1-7-1
TEL：019-606-1717
- (3) 本部宿舎
未定

<13> ゴ ル フ 競 技

GOLF

1. 主 催 公益財団法人日本スポーツ協会 岩手県 公益財団法人岩手県体育協会
公益財団法人日本ゴルフ協会 八幡平市

2. 主 管 岩手県ゴルフ連盟

3. 期 日 令和4年9月7日(水)から9日(金)まで(3日間)

種 別	9月7日(水)	9月8日(木)	9月9日(金)
男子	公式練習・キャプテン会議	競 技	競 技
女子	公式練習・キャプテン会議	競 技	競 技

4. 会 場

男子・女子：安比高原ゴルフクラブ 〒028-7306 八幡平市安比高原 180-1

5. 参加人員

種別	選手	参加都道府県	小計	合計
男子	3名	47	141名	282名
女子	3名	47	141名	

*選手の内1名は、「キャプテン会議」に出席すること。

6. 競技上の規程及び方法

- (1) 日本ゴルフ協会ゴルフ規則、及び本競技ローカルルールを適用する。
- (2) 競技委員会の裁定について
競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。
- (3) 競技は1日18ホール、2日間合計36ホール・ストロークプレー競技とする。
- (4) 団体戦
各種別とも、各日18ホールのスコアは、3人の中で少ないストロークでプレーした2人の合計スコアとし、2日間36ホールの合計スコアにより順位を決定する。
- (5) 個人戦
各種別とも、2日間36ホール・ストロークプレーにより順位を決定する。
- (6) タイについて
団体戦、個人戦ともに、同順位の場合は(1位がタイの場合も含む)、その順位を共有し次の順位を欠位とする。
- (7) 特定の用具の使用制限
 - 1) 適合ドライバーヘッドリスト（ローカルルールひな型G-1）を適用する。
 - 2) 溝とパンチマークの仕様（ローカルルールひな型G-2）を適用する。
 - 3) 適合球リストの条件（ローカルルールひな型G-3）を適用する。
- (8) ゴルフシューズについて 「ローカルルールひな型G-7」を適用する。
- (9) 移動について
正規のラウンド中の移動については、共用のゴルフカート及びコース内備え付けの移動用

機器の使用を認める。

(10) キャディーについて

正規のラウンド中、プレーヤーのキャディーの使用を禁止する。

このローカルルール違反の罰は『ローカルルールひな型 H-1.1』を適用する。

(11) 荒天時の場合の競技成立については、競技委員会が別に定める。

7. 参加資格、年齢基準及び所属都道府県

「総則 7 参加者」に定められるもののほか、次による。

(1) 日本ゴルフ協会の競技者登録規定による登録競技者（アマチュア）であること。

(2) 男子は昭和 42(1967)年 12 月 31 日以前、女子は昭和 47(1972)年 12 月 31 日以前に誕生した者であること。

(3) 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断した競技者の参加資格を取り消すことができる。

*総則 7 の主な項目の抜粋は次の通りである。なお総則 7 の全文は必ず確認すること。

・7-(2)-1 参加資格

ア 各競技の監督及び選手は、所属都道府県の当該競技団体会長が、代表と認め選抜した者であること。

イ 監督、選手の兼任は、同一競技内に限る。

ウ 前記の他、選手については次の通りとする。

Ⅰ. 参加選手は、1 人 1 競技とする。

Ⅱ. 予選を行う必要のある競技は、都道府県、ブロック予選に参加し、これを通過した者。

エ 第 77 回国民体育大会（都道府県予選会を除く）に選手として参加する者は、日本スポーツマスターズ 2022 に選手として参加することはできない。

・7-(2)-2 所属都道府県

所属都道府県は、実施中央競技団体が限定する場合を除き、次の 2 ヶ所のいずれかを選択することができる。

ア 居住地を示す現住所

イ 勤務地

なお、いずれの場合も本人が参加申込書又は手続きに必要な情報を当該都道府県競技団体へ提出した時点を基準とし、提出後に他の都道府県に転居等で移動した場合であっても当該年においては移動前の都道府県に所属するものとする。

・7-(2)-4 参加上の注意

ア 参加者は、自ら健康診断を受診する等の健康状態の把握に努めること。また、競技実施前、実施中に体調の変化を感じた場合には、自ら競技の棄権を申し出ること。

イ 事故発生の場合、主催者は臨時の応急手当（救急処置）を行い、必要に応じて医療機関に移送する。

ウ 大会参加者の大会期間中の急激かつ偶然な外来の事故によるケガを補償するため、日本スポーツ協会にて傷害保険に加入する。なお、参加者各人においても、別途傷害保険に加入することが望ましい。

エ 参加者は、健康保険証を持参すること。

オ 緊急時対応のため、各チームの代表者は全参加者の緊急時連絡先を把握しておくこと。

カ 薬を常時服用している場合、服用している薬が分かるもの（お薬手帳等）を必ず携帯すること。

・7-(2)-5 その他

イ 参加資格等に疑義が生じたときは、日本スポーツ協会及び当該中央競技団体が調査の上、処分の必要性が認められる場合は別途定める「参加資格違反に関する処分基準」に基づき日本スポーツ協会において審議・処遇を決定する。

8. 表 彰

- (1) 団体戦及び個人戦の第1位から第3位までの者に、記念品を授与する。
- (2) 団体戦及び個人戦の第1位から第8位までの者に、賞状を授与する。

9. 参 加 料

1人21,000円とし、下記を含むものとする。

- (1) 日本スポーツマスターズ参加料(5,000円)
- (2) 競技期間3日間(公式練習日を含む)の、グリーンフィー及びゴルフ場諸掛かり・諸経費。

ただし、キャディーフィ、クラブハウスでの飲食ほか購入代金などは個人負担とする。

*納入後の参加料は返金しない。

*地震・風水害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。

10. 参加申込方法

- (1) 参加希望者は、所定用紙に必要事項を記入し、都道府県ゴルフ競技団体に申込む。
- (2) 都道府県ゴルフ競技団体は、参加資格、参加人員の規定に合せ、選手を選出の上、所定の参加申込書を4部作成し、令和4年7月12日(火)必着にて、1部を所属都道府県体育・スポーツ協会に、2部を日本ゴルフ協会に、1部を岩手県ゴルフ連盟に提出する。
なお、参加料は、都道府県ゴルフ競技団体に取りまとめて、令和4年7月12日(火)(参加申込と同時に)に日本ゴルフ協会に納入する。
- (3) 参加申込後に選手等を交代する場合には、所定の選手変更届を上記(1)、(2)の参加申込と同様の要領にて、令和4年9月7日(水)正午までに届けなければならない。

項 目	期 限	備 考
参加申込	令和4年7月12日(火)	*提出部数・提出先 2部：日本ゴルフ協会 1部：岩手県ゴルフ連盟 1部：所属都道府県体育・スポーツ協会
参加登録DB	令和4年7月12日(火)	1部：日本ゴルフ協会 ※可能な限り、データにて提出
参加料納入	令和4年7月12日(火) (選手1名21,000円)	*振込銀行 三井住友銀行 本店営業部 普通預金 4697590 口座名 公益財団法人日本ゴルフ協会
参加者変更届	令和4年9月7日(水) 正午まで	*提出部数・提出先 2部：日本ゴルフ協会 1部：岩手県ゴルフ連盟 1部：所属都道府県体育・スポーツ協会

11. 参加上の注意

選手は各都道府県の統一ユニフォームを着用し、ユニフォームには必ず都道府県名を表示する。

12. 宿泊・交通申込について

日本ゴルフ協会は、日本スポーツ協会から配布される宿泊・交通案内を都道府県ゴルフ競技団体に送付し、都道府県ゴルフ競技団体は参加申込者に配布する。参加申込者は、宿泊・交通申込書に必要事項を明記の上、巻末の旅行会社に提出する。

13. その他

(1) 組合せ抽選会

日 時／令和4年8月8日(月) 13:00～

会 場／公益財団法人日本ゴルフ協会

〒104-0032 中央区八丁堀 2-24-2 八丁堀第一生命ビル 4F TEL : 03-6275-2644

(2) キャプテン会議

日 時／令和4年9月7日(水) 公式練習終了後

会 場／男子・女子：安比高原ゴルフクラブ

(3) 表彰式

日 時／令和4年9月9日(金) 競技終了後

会 場／男子・女子：安比高原ゴルフクラブ

14. 注意事項

6 (8) 項で規制されるシューズ以外でも、パッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。

4 医療救護について

1. 会場でケガや発病をしたとき

会場に設けられた救護所で手当を受けてください。

(1) 救護所及び手当について

- ① 救護所には、医師、看護師、日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーが待機し、臨時の応急手当（救急処置）を行います。
- ② 医師、看護師、日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーが医療機関に搬送する必要を認めた時は、救急自動車等で医療機関に搬送します。
- ③ 救護所からの搬送等により医療機関で治療を受ける場合は、必ず健康保険証を提示してください。
また、薬を常時服用している場合、服用している薬が分かるもの（お薬手帳等）も必ず携帯してください。
※治療費用は受診者負担となります。

(2) その他

- ① 救護所の場所は、会場内において看板等により示しています。
- ② 会場内には、AED を設置しています。

2. 宿舎でケガや発病をしたとき

- ① 宿泊先に相談の上、医療機関に問合せをしてから受診してください。
また、大会時に発行する競技別プログラムにて、「夜間・休日急患センター」等の情報を掲載します。
- ② 医療機関で治療を受ける場合は、必ず健康保険証を提示してください。
また、薬を常時服用している場合、服用している薬が分かるもの（お薬手帳等）も必ず携帯してください。
※治療費用は受診者負担となります。
※重症の場合や生命にかかわるような症状の場合は、救急車（119番）を要請してください。

3. 傷害保険の加入について

本大会では、日本スポーツ協会にて、選手・監督等の方を対象とした傷害保険に加入しています。

(1) 補償対象と手続きの流れ

大会期間中の急激かつ偶然な外来の事故によるケガにより、会場の救護所で臨時の応急手当（救急処置）を受け、救護所に配置された「救護台帳」に必要事項の記入がなされた方が、原則として補償の対象になります。

補償の対象者として該当し得る方には、大会終了後約1ヶ月後を目処に日本スポーツ協会から具体的な手続きに必要な書類を送付します。

※大会期間中に救護所へ行かず、「救護台帳」への記入がなされなかった場合は、補償の対象とすることができない場合があります。

※「救護台帳」により取得した個人情報、本大会期間中の傷害事故における保険請求業務に使用する場合、引受保険会社へ提供することがあります。

(2) 補償内容

補償内容	補償額
死亡保険金	3,000万円
後遺障害保険金	90万円～3,000万円 (程度に応じる)
入院保険金	3,600円
通院保険金	2,400円

※補償内容は参加区分により異なります。

(例) 選手・監督の場合(加入者1名につき)

※入院・通院保険は1日につき。

※いずれも事故の日からその日を含めて180日以内を支払い対象とする。

※入院保険は180日が限度、通院保険は90日が限度となる。

5 開会式（前夜祭）について

日本スポーツマスターズでは、参加者の交流・親睦を図ることを目的とした前夜祭的な開会式を開催いたします。開催地ならではの地元色あふれる演出、美味しい料理や地酒により皆さまをおもてなしいたします。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

期 日 令和 4(2022)年 9 月 22 日(木)

時 間 受付 15:30 開場 16:45 開会 17:00 閉会 18:30(予定)

会 場 盛岡グランドホテル

〒020-8501 岩手県盛岡市愛宕下 1-10

TEL:019-625-2111(代表)

◇シャトルバスで 盛岡市内主要ホテルから無料シャトルバスを運行予定

◇路線バスで JR 盛岡駅前バスターミナル 11 番線から「松園山岸線」に乗車(15 分)、
「中央公民館前」下車、徒歩 5 分

◇タクシーで JR 盛岡駅前タクシー乗り場から 15 分 1,500 円程度

◇車で 無料駐車場(300 台)

※車でお越しの場合は、アルコールの提供はできません。

参 加 費 1 人 5,500 円(税込／料理、飲物付)

- 申し込み**
- ・各競技参加申込書に添付されている「参加登録 DB」にてお申込ください。
 - ・希望者多数の場合は抽選にて参加者を決定し、抽選結果と参加費支払方法を通知します。
 - ・当日参加は一切できません。
 - ・新型コロナウイルスの感染状況等により、開催方法(飲食の有無等)の変更や前夜祭を中止する場合があります。予めご了承ください。

開会式（前夜祭）の様子〔2019 ぎふ清流大会〕



※2020愛媛大会、2021岡山大会は開催中止

6 都道府県体育・スポーツ協会名簿

団 体 名	郵便番号	住 所	電話番号
公益財団法人 北海道スポーツ協会	062-8572	札幌市豊平区豊平5条11-1-1 北海道立総合体育センター	011-820-1701
公益財団法人 青森県スポーツ協会	039-3505	青森市大字宮田字高瀬22-2	017-764-6675
公益財団法人 岩手県体育協会	020-0133	盛岡市青山4-13-30	019-648-0400
公益財団法人 宮城県スポーツ協会	981-0122	宮城郡利府町菅谷字館40-1	022-356-1125
公益財団法人 秋田県スポーツ協会	010-0974	秋田市八橋運動公園1-5 秋田県スポーツ科学センター	018-864-8090
公益財団法人 山形県スポーツ協会	990-2412	山形市松山2-11-30 県スポーツ会館内	023-625-5740
公益財団法人 福島県スポーツ協会	960-8043	福島市中町8-2 福島県自治会館6階	024-521-7896
公益財団法人 茨城県スポーツ協会	310-0911	水戸市見和1-356-2 茨城県水戸生涯学習センター分館内	029-303-7222
公益財団法人 栃木県スポーツ協会	321-0152	栃木県宇都宮市西川田4丁目1-1 栃木県総合運動公園 第2陸上競技場内	028-680-7771
公益財団法人 群馬県スポーツ協会	371-0047	前橋市関根町800 県総合スポーツセンター内	027-234-5555
公益財団法人 埼玉県スポーツ協会	362-0031	上尾市東町3-1679 スポーツ総合センター	048-779-5895
公益財団法人 千葉県スポーツ協会	263-0011	千葉市稲毛区天台町323 県スポーツ科学総合センター内2階	043-254-0023
公益財団法人 東京都体育協会	160-0013	新宿区霞ヶ丘町4番2号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 10階	03-6804-8243
公益財団法人 神奈川県スポーツ協会	221-0855	横浜市神奈川区三ツ沢西町3-1 県立スポーツ会館内	045-311-0653
公益財団法人 山梨県スポーツ協会	400-0836	甲府市小瀬町840	055-243-3111
公益財団法人 新潟県スポーツ協会	950-0933	新潟市中央区清五郎67-12 デンカビッグスワンスタジアム内	025-287-8600
公益財団法人 長野県スポーツ協会	380-0872	長野市大字南長野字聖徳545-1 県立スポーツ会館内	026-235-3483
公益財団法人 富山県体育協会	939-8252	富山市秋ヶ島183 富山県総合体育センター	076-461-7138
公益財団法人 石川県スポーツ協会	920-0355	金沢市稚日野町北222 いしかわ総合スポーツセンター内	076-268-3100
公益財団法人 福井県スポーツ協会	918-8027	福井市福町3-20 福井県運動公園事務所内	0776-34-2719
公益財団法人 静岡県スポーツ協会	422-8004	静岡市駿河区国吉田5-1-1	054-265-6464
公益財団法人 愛知県スポーツ協会	460-0007	名古屋市中区新栄1-49-10 県教育会館内	052-264-1010
公益財団法人 三重県スポーツ協会	510-0261	鈴鹿市御園町1669 県営鈴鹿スポーツガーデン	0593-72-3880
公益財団法人 岐阜県スポーツ協会	502-0817	岐阜市長良福光大野2675-28 岐阜メモリアルセンター内	058-297-2567
公益財団法人 滋賀県スポーツ協会	520-0807	大津市松本1丁目2-20 滋賀県農業教育情報センター4階	077-521-8001
公益財団法人 京都府スポーツ協会	601-8047	京都市南区東九条下殿田町70 京都府スポーツセンター内	075-692-3455
公益財団法人 大阪府スポーツ協会	556-0011	大阪市浪速区難波中3-4-36 大阪府立体育会館内	06-6643-5234
公益財団法人 兵庫県スポーツ協会	650-0011	神戸市中央区下山手通4-16-3 兵庫県民会館6階	078-332-2344
公益財団法人 奈良県スポーツ協会	630-8501	奈良市登大路町30 県くらし創造部スポーツ振興課内	0742-22-5791
公益財団法人 和歌山県体育協会	640-8262	和歌山市湊通丁北1-2-1	073-431-3982
公益財団法人 鳥取県スポーツ協会	680-8570	鳥取市東町1-220 鳥取県議会棟別館内	0857-26-7802
公益財団法人 島根県スポーツ協会	690-0015	松江市上乃木10-4-2 県立水泳プール内	0852-21-5364
公益財団法人 岡山県スポーツ協会	700-0012	岡山市北区いずみ町2-1-3 ジップアリーナ岡山 岡山県広域スポーツセンター内	086-256-7101
公益財団法人 広島県スポーツ協会	730-0011	広島市中区基町4-1 県立総合体育館内	082-221-4600
公益財団法人 山口県体育協会	753-8501	山口市滝町1-1 県政資料館2階	083-933-4697
公益財団法人 香川県スポーツ協会	760-0004	高松市西宝町2-6-40 県教育会館4階	087-833-1580
公益財団法人 徳島県スポーツ協会	772-0017	鳴門市撫養町立岩字四枚61番地 鳴門・大塚スポーツパーク内	088-684-3660
公益財団法人 愛媛県スポーツ協会	790-0843	松山市道後町2-9-14 県民文化会館別館内	089-911-1199
公益財団法人 高知県スポーツ協会	780-0850	高知市丸ノ内1-7-52	088-873-6263
公益財団法人 福岡県スポーツ協会	812-0852	福岡市博多区東平尾公園2-1-4 県立スポーツ科学情報センター内	092-629-3535
公益財団法人 佐賀県スポーツ協会	849-0923	佐賀市日の出2-1-11 県スポーツ会館内	0952-30-7716
公益財団法人 長崎県スポーツ協会	852-8118	長崎市松山町2-5 県営野球場内	095-845-2083
公益財団法人 熊本県スポーツ協会	861-8012	熊本市平山町2776 県民総合運動公園陸上競技場内	096-388-1581
公益財団法人 大分県スポーツ協会	870-0908	大分市青葉町1番地 大洲総合運動公園 スポーツ交流館内	097-504-0888
公益財団法人 宮崎県スポーツ協会	889-2151	宮崎市大字熊野字島山1443-12 宮崎県総合運動公園内	0985-58-5633
公益財団法人 鹿児島県スポーツ協会	890-0062	鹿児島市与次郎1-4-20	099-255-0146
公益財団法人 沖縄県スポーツ協会	900-0026	那覇市奥武山町51-2 沖縄県体協スポーツ会館	098-857-0017

7 宿泊・交通・弁当申込先

【東武トップツアーズ(株)担当支店一覧】

No.	都道府県 担当支店名	所在地	TEL	FAX
1	北海道 札幌支店	〒060-0051 札幌市中央区南一条東1-3(パークイースト札幌7F) (平日 09:30~17:30 土日祝日休み)	011 (221)0821	(222)4357
2	青森 青森支店	〒030-0862 青森市古川2-20-6 AQUA 古川2丁目ビル 2F (平日 09:30~17:30 土日祝日休み)	017 (723)3671	(722)1561
3	岩手 盛岡支店	〒020-0022 盛岡市大通1-11-13(盛岡フコク生命大通ビル6F) (平日 09:30~17:30 土日祝日休み)	019 (651)8800	(653)2093
4	宮城 仙台支店	〒980-0021 仙台市青葉区中央1-6-18(山一仙台中央ビル3F) (平日 09:30~17:30 土日祝日休み)	022 (263)3232	(265)5765
5	秋田 秋田支店	〒010-0951 秋田市山王2-1-40(田口ビル1F) (平日 09:30~17:30 土日祝日休み)	018 (866)0109	(866)0177
6	山形 山形支店	〒990-0031 山形市十日町1-1-34(山形駅前通ビル2F) (平日 09:30~17:30 土日祝日休み)	023 (641)4141	(641)1019
7	福島 福島支店	〒960-8041 福島市大町7-25(アクティ大町5F) (平日 09:30~17:30 土日祝日休み)	024 (523)4451	(522)0051
8	茨城 水戸支店	〒310-0803 水戸市城南2-1-20(井門水戸ビル6F) (平日 09:30~17:30 土日祝日休み)	029 (224)6627	(224)9253
9	栃木 宇都宮支店	〒320-0026 宇都宮市馬場通り2-1-1(メットライフ宇都宮スクエア5F) (平日 09:30~17:30 土日祝日休み)	028 (636)7761	(636)7760
10	群馬 高崎支店	〒370-0828 高崎市宮元町212(高崎宮元町ビル3F) (平日 09:30~17:30 土日祝日休み)	027 (325)3201	(325)3913
11	埼玉 さいたま支店	〒330-0801 さいたま市大宮区土手町1-2(JA 共済埼玉ビル8F) (平日 09:30~17:30 土日祝日休み)	048 (642)3686	(642)3680
12	千葉 千葉支店	〒260-0028 千葉市中央区新町18-10(千葉第一生命ビル5F) (平日 09:30~17:30 土日祝日休み)	043 (243)0109	(243)1975
13	東京 東京スポーツ営業部	〒160-0023 新宿区西新宿7-5-25(西新宿プライムスクエア16F) (平日 09:30~17:30 土日祝日休み)	03 (5348)2730	(5348)2731
14	神奈川 横浜支店	〒231-0021 横浜市中区日本大通 18 KRC ビル 7階 (平日 09:30~17:30 土日祝日休み)	045 (307)4891	(307)4892
15	新潟 新潟支店	〒950-0912 新潟市中央区南笹口1-1-54(日生南笹口ビル5F) (平日 09:30~17:30 土日祝日休み)	025 (243)1515	(243)2255
16	山梨 甲府支店	〒400-0031 甲府市丸の内1-17-10(東武穴水ビル7F) (平日 09:30~17:30 土日祝日休み)	055 (222)0381	(226)0318
17	富山 富山支店	〒930-0029 富山市本町9-10(大同生命富山ビル7F) (平日 09:30~17:30 土日祝日休み)	076 (431)7638	(441)6790
18	石川 金沢支店	〒920-0024 金沢市西念1-1-3(コンフィデンス金沢4F) (平日 09:30~17:30 土日祝日休み)	076 (233)0109	(222)0147
19	福井 福井支店	〒910-0023 福井市順化1-2-1(福井テラス7F) (平日 09:30~17:30 土日祝日休み)	0776 (23)2800	(25)0414
20	長野 長野支店	〒380-0823 長野市南千歳1-10-6(東邦ビル6F) (平日 09:30~17:30 土日祝日休み)	026 (226)4315	(228)3346
21	長野 松本支店	〒390-0814 松本市本庄1-3-10 大同生命松本ビル 2階 (平日 09:30~17:30 土日祝日休み)	0263 (36)3535	(33)7549
22	長野 飯田支店	〒395-0804 飯田市鼎名古熊2105-1(ローズアネックスII 3F C) (平日 09:30~17:30 土日祝日休み)	0265 (22)1984	(23)3731
23	長野 伊那支店	〒399-4431 伊那市西春近2916-1(長野日報ビル1F) (平日 09:30~17:30 土日祝日休み)	0265 (72)3103	(73)9546
24	岐阜 岐阜支店	〒500-8842 岐阜市金町6-6(ニッセイ岐阜ビル9F) (平日 09:30~17:30 土日祝日休み)	058 (263)4657	(263)5805
25	静岡 静岡支店	〒420-0859 静岡市葵区栄町3-1(あいおいニッセイ同和損保静岡第一ビル10F) (平日 09:30~17:30 土日祝日休み)	054 (255)1919	(252)9509
26	愛知 豊橋支店	〒441-8061 豊橋市藤沢町141(ホリディ・スクエア内) (平日 09:30~17:30 土日祝日休み)	0532 (47)0109	(47)0198
27	愛知 名古屋支店	〒460-0002 名古屋市中区丸の内2-18-25(丸の内 KS ビル11F) (平日 09:30~17:30 土日祝日休み)	052 (232)1091	(232)1968
28	三重 三重支店	〒514-0004 津市栄町2-312 津第一生命ビルディング 5階 (平日 09:30~17:30 土日祝日休み)	059 (221)3331	(221)3332

No.	都道府県 担当支店名	所在地	TEL	FAX
29	滋賀 滋賀支店	〒525-0031 草津市若竹町7-10(KB21 2F) (平日 09:30~17:30 土日祝日休み)	077 (565)0109	(565)0112
30	京都 京都支店	〒600-8107 京都市下京区五条通新町東入る東鋳屋町186(ヤサカ五条ビル9F) (平日 09:30~17:30 土日祝日休み)	075 (361)5351	(341)1878
31	大阪 大阪法人事業部 第2営業部	〒530-0004 大阪市北区堂島浜2-2-28(堂島アクシスビル7階) (平日 09:30~17:30 土日祝日休み)	06 (6344)3927	(6344)3928
32	兵庫 神戸支店	〒651-0087 神戸市中央区御幸通6-1-20(ジイテックスアセントビル3F) (平日 09:30~17:30 土日祝日休み)	078 (221)1090	(221)1567
33	奈良 奈良支店	〒630-8115 奈良市大宮町6-2-19(奈良東京海上日動ビルディング2F) (平日 09:30~17:30 土日祝日休み)	0742 (32)1170	(32)1172
34	和歌山 和歌山支店	〒640-8331 和歌山市美園町3-32-1(損保ジャパン和歌山ビル6F) (平日 09:30~17:30 土日祝日休み)	073 (425)3211	(424)1683
35	鳥取 鳥取支店	〒680-0845 鳥取市富安2-159(久本ビル6F) (平日 09:30~17:30 土日祝日休み)	0857 (23)2001	(27)3327
36	島根 松江支店	〒690-0061 松江市白潟本町13-4(大樹生命松江ビル7F) (平日 09:30~17:30 土日祝日休み)	0852 (21)5425	(23)0433
37	岡山 岡山支店	〒700-8619 岡山市北区磨屋町10-20(磨屋町ビル8F) (平日 09:30~17:30 土日祝日休み)	086 (225)1746	(224)1645
38	広島 広島支店	〒730-0035 広島市中区本通6-11(明治安田生命広島本通ビル6F) (平日 09:30~17:30 土日祝日休み)	082 (545)1090	(542)1333
39	山口 山口支店	〒754-0014 山口市小郡高砂町3-26(ナガオビル4F) (平日 09:30~17:30 土日祝日休み)	083 (972)5454	(972)5464
40	徳島 徳島支店	〒770-0841 徳島市八百屋町3-26(大同生命徳島ビル6F) (平日 09:30~17:30 土日祝日休み)	088 (622)8991	(622)9703
41	香川 高松支店	〒760-0023 高松市寿町2-2-10(高松寿町プライムビル8F) (平日 09:30~17:30 土日祝日休み)	087 (851)6666	(851)6535
42	愛媛 松山支店	〒790-0003 松山市三番町4-11-6(KH 三番町プレイス2F) (平日 09:30~17:30 土日祝日休み)	089 (941)9231	(947)3809
43	高知 高知支店	〒780-0822 高知市はりまや町2-2-11(富士火災高知ビル7F) (平日 09:30~17:30 土日祝日休み)	088 (875)2171	(825)0170
44	福岡 福岡支店	〒810-0001 福岡市中央区天神3-11-1(天神武藤ビル4F) (平日 09:30~17:30 土日祝日休み)	092 (739)0010	(739)7773
45	佐賀 佐賀支店	〒840-0801 佐賀市駅前中央1-4-8(太陽生命佐賀ビル8F) (平日 09:30~17:30 土日祝日休み)	0952 (26)1131	(29)6005
46	長崎 長崎支店	〒850-0055 長崎市中町1-22(MJM ビル5F) (平日 09:30~17:30 土日祝日休み)	095 (821)7508	(821)7395
47	熊本 熊本支店	〒860-0843 熊本市中央区草葉町4-20(富士火災熊本ビル2F) (平日 09:30~17:30 土日祝日休み)	096 (354)5765	(324)5735
48	大分 大分支店	〒870-0034 大分市都町1-1-19(あいおいニッセイ同和損保大分ビル2F) (平日 09:30~17:30 土日祝日休み)	097 (538)1091	(538)1487
49	宮崎 宮崎支店	〒880-0805 宮崎市橘通東3-1-47(宮崎プレジデントビル4F) (平日 09:30~17:30 土日祝日休み)	0985 (25)6111	(29)3010
50	鹿児島 鹿児島支店	〒890-0053 鹿児島市中央町26-1(南国アネックスビル4F) (平日 09:30~17:30 土日祝日休み)	099 (257)0109	(257)0115
51	沖縄 沖縄支店	〒900-0015 那覇市久茂地3-1-1(日本生命那覇ビル2F) (平日 09:30~17:30 土日祝日休み)	098 (868)8822	(868)8842

【大会宿泊・輸送本部】

名称	所在地	TEL	FAX
東武トップツアーズ 盛岡支店 日本スポーツマスターズ2022 大会運営事務局	〒020-0022 盛岡市大通1-11-13(盛岡フコク生命大通ビル6F) (平日 09:30~17:30 土日祝日休み)	019 (651)8800	(653)2093

※宿泊・交通・弁当は、参加都道府県の上記旅行会社各支店にお申込みください。

※宿泊・交通・弁当の案内については、日本スポーツ協会より中央競技団体を通して、都道府県競技団体に配布します。ご不明な点は各支店担当者にお問合せください。

※上記旅行会社が手配する宿舎は各競技会指定宿舎となり、プログラムに掲載される他、緊急時に連絡をとることもありますので、上記旅行会社をご利用ください。

次は私たちの時代 誓う、フェアプレイ



森山真稔 (26 歳 フライングディスク)



三木萌子 (21 歳 サッカー)



池田春子 (22 歳 水泳)



小山滉平 (20 歳 ローラースケート)



山内康輔 (21 歳 バレーボール)



中島理沙 (21 歳 なぎなた)

「フェアプレー」って、空気のように当たり前のようで、改めて考えてみると、わかっていないものかも…
そんなフェアプレーを、JSPO (日本スポーツ協会) は考え続け、さまざまな取組を行っています。
日本の未来を担う若者がフェアプレーをとことん考える「フェアプレイ会議」もそのひとつ。
フェアプレーを考えている JSPO も、スポーツを楽しむ皆さんにとっては
空気のような存在なのかもしれません。
それでも、JSPO はあなたのスポーツを確かにサポートしています。
あなたのフェアプレイ宣言で、ともに望む未来へ。



WEB でフェアプレイ宣言募集中

フェアプレイ宣言

検索

2019.04 時点

This image shows a full page of blank, lined paper. It features approximately 20 evenly spaced horizontal grey lines across the entire width of the page, providing a guide for writing. The background is a clean, solid white color. There are no margins, text, or other markings present.

[illegible]

主催

公益財団法人日本スポーツ協会

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 T E L .03-6910-5811
JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 11階 F A X .03-6910-5820
スポーツプロモーション部 国内課

日本スポーツマスターズ2022岩手大会実行委員会事務局

〒020-8570 岩手県盛岡市内丸10-1 T E L .019-629-6496
岩手県庁 文化スポーツ部スポーツ振興課 F A X .019-629-6791

公益財団法人岩手県体育協会

〒020-0133 岩手県盛岡市青山4-13-30 T E L .019-648-0400
F A X .019-648-1600

実施競技団体

公益財団法人日本水泳連盟

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 T E L .03-6812-9061
JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 8階 F A X .03-6812-9062

公益財団法人日本サッカー協会

〒113-8311 東京都文京区本郷3-10-15サッカー通り T E L .050-2018-1990
JFA ハウス F A X .03-3830-2005

公益財団法人日本テニス協会

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 T E L .03-6812-9271
JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 7階 F A X .03-6812-9275

公益財団法人日本バレーボール協会

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-30-8 T E L .03-5786-2100
ダヴィンチ千駄ヶ谷内 F A X .03-5786-2109

公益財団法人日本バスケットボール協会

〒112-0004 東京都文京区後楽1-7-27 T E L .03-4415-2020
後楽鹿島ビル6階 F A X .03-4415-2021

公益財団法人日本自転車競技連盟

〒141-0021 東京都品川区上大崎3-3-1 T E L .03-6277-2690
自転車総合ビル5階 F A X .03-6277-2691

公益財団法人日本ソフトテニス連盟

〒140-0014 東京都品川区大井1-16-2-201 T E L .03-6417-1654
F A X .03-6417-1664

公益財団法人全日本軟式野球連盟

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-27-7 T E L .03-3404-8831
軟式野球会館 F A X .03-3479-2523

公益財団法人日本ソフトボール協会

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 T E L .03-5843-0480
JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 10階 F A X .03-5843-0485

公益財団法人日本バドミントン協会

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 T E L .03-6434-5141
JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 6階 F A X .03-6434-7715

公益財団法人全日本空手道連盟

〒135-8538 東京都江東区辰巳1-1-20 T E L .03-5534-1951
日本空手道会館 F A X .03-5534-1952

公益財団法人全日本ボウリング協会

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 T E L .03-6804-5605
JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 5階 F A X .03-6804-5606

公益財団法人日本ゴルフ協会

〒104-0032 東京都中央区八丁堀2丁目24番2号 T E L .03-6275-2644
八丁堀第一生命ビル4階 F A X .03-6275-2642

